Shower toilet

保証書別添

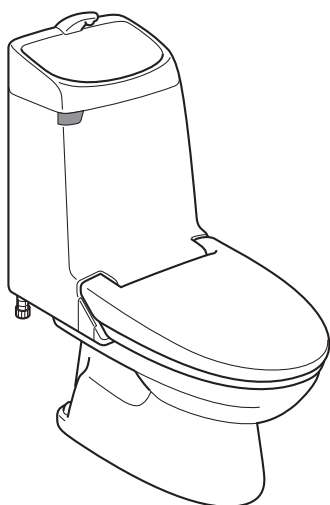
定期点検情報掲載

# 取扱説明書

この度は当社商品をお買い求めいただき
誠にありがとうございました。
ご使用前にこの説明書をよくお読みの上
正しくお使いください。
お読みになった後もすぐ取り出せる場所に、
大切に保管してください。

# アメージュ V
# シャワートイレ

DT-V283型・DT-V282型・DT-V281型
DT-V253型・DT-V252型・DT-V251型

もくじ



袋:PE

説明書に書かれている注意事項は、必ず守ってください。
不適切な使用により事故が生じた場合、
当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

転居される場合、
次に入居される方にこの説明書をお渡しください。

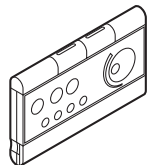
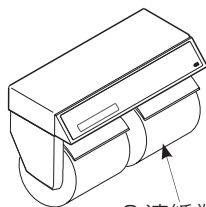
**工事店様へのお願い**

貴店名ならびに取付日を同梱の保証書にご記入の上、お客さまへお渡しください。
また、定期的に点検が必要な部品があることをお客さまに必ずお伝えください。

# 各部のなまえ



## ■全体図

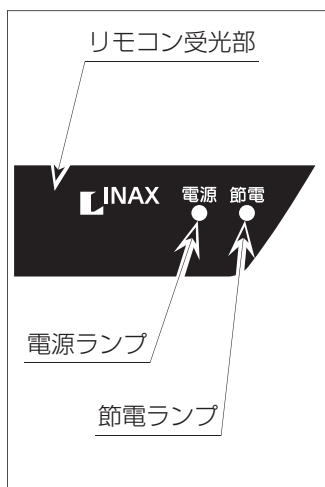
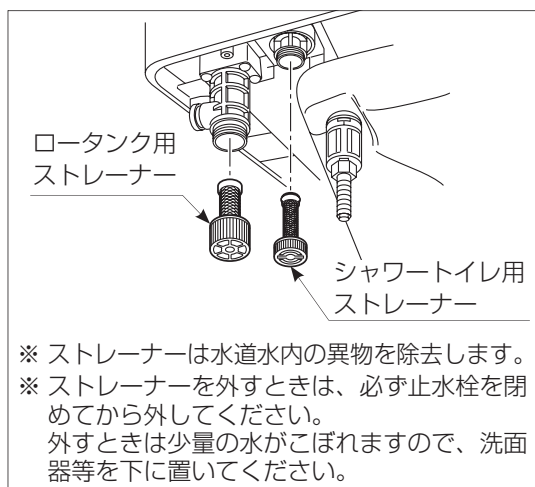
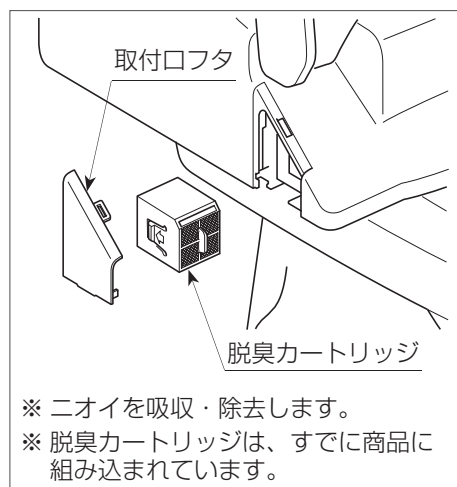
※機種によっては、一部機能（☆印付）がない場合があります。

| 壁リモコン<br>（☞ 11 ページ参照） | インテリアリモコン☆<br>（☞インテリアリモコン取扱説明書） |
|---|---|
| <br>電池交換<br>（☞ 34 ページ参照） | <br>2 連紙巻器 |

※ 操作は、リモコン操作のみになります。
※ リモコンは電池式です。
※ インテリアリモコンは、インテリアリモコンに同梱の取扱説明書をあわせてご覧ください。
※ 下図は、手洗付の場合です。

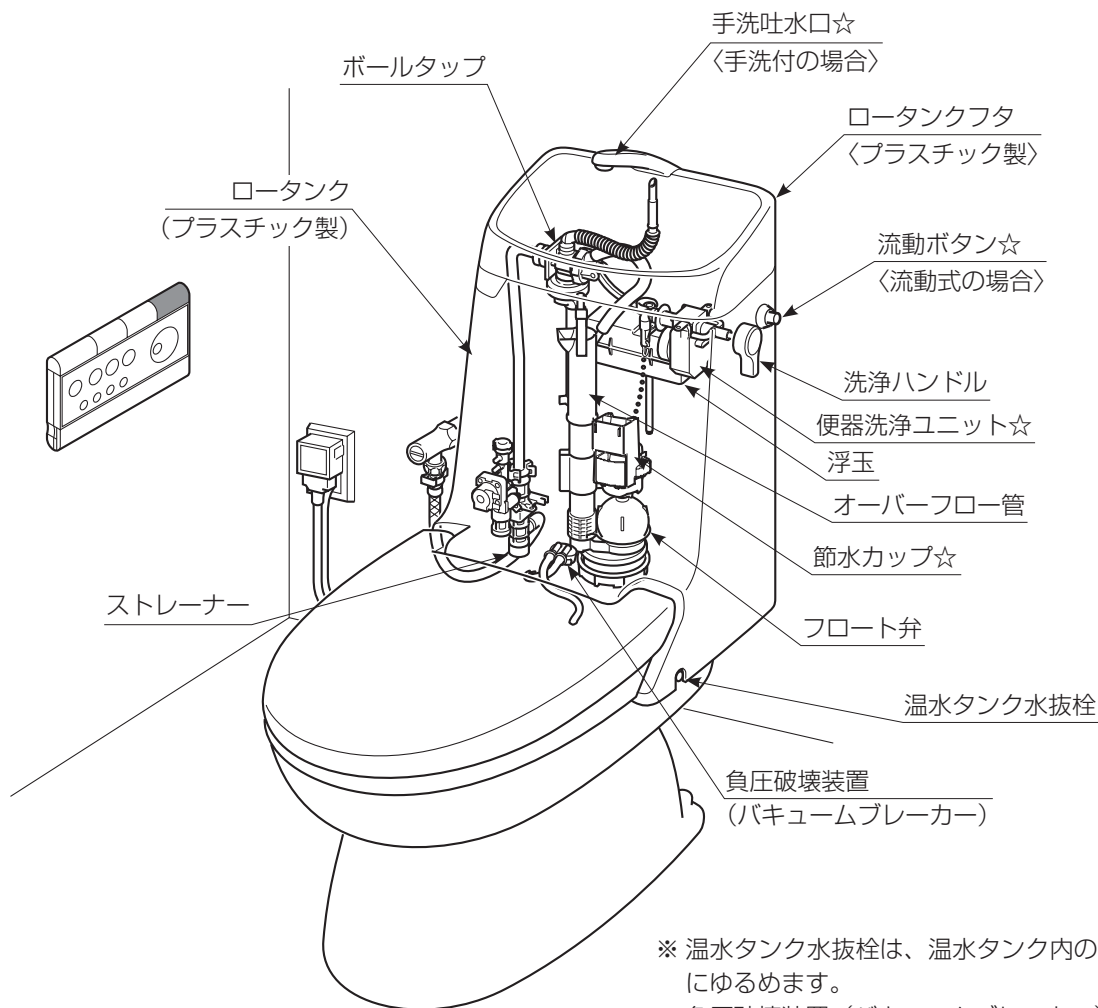
## ■表示部

## ■ストレーナー

※ ストレーナーは水道水内の異物を除去します。
※ ストレーナーを外すときは、必ず止水栓を閉めてから外してください。
外すときは少量の水がこぼれますので、洗面器等を下に置いてください。

## ■脱臭カートリッジ

※ ニオイを吸収・除去します。
※ 脱臭カートリッジは、すでに商品に組み込まれています。

## ■ロータンク内部

※機種によっては、一部機能（☆印付）がない場合があります。

※ 温水タンク水抜栓は、温水タンク内の水を抜くときにゆるめます。
※ 負圧破壊装置（バキュームブレーカー）は、定期的な点検が必要です。詳しくは、35 ページをご覧ください。

## ■保有機能一覧（あり：○、なし：ー）

| 商品名 | アメージュ V | | | アメージュ V リトイレ | | | アメージュ V（床上排水 155 タイプ） | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 品番 | DT-V283 型<br>DT-V253 型 | DT-V282 型<br>DT-V252 型 | DT-V281 型<br>DT-V251 型 | DT-V283H 型<br>DT-V253H 型 | DT-V282H 型<br>DT-V252H 型 | DT-V281H 型<br>DT-V251H 型 | DT-V283M 型<br>DT-V253M 型 | DT-V282M 型<br>DT-V252M 型 |
| おしり・ビデ洗浄 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| ワイド洗浄 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 洗浄位置調節 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| おしりマッサージ洗浄 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 温風乾燥 | ○ | ー | ー | ○ | ー | ー | ○ | ー |
| 節電 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| ターボ脱臭 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 自動脱臭 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| フルオート便器洗浄 | ○ | ○ | ー | ○ | ○ | ー | ○ | ○ |
| お掃除リフトアップ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |

※品番は、便フタ裏の品番シールに記載されています。（☞ 1 ページ）お持ちの機能をご確認ください。

# 安全上の注意（必ずお守りください。）



ご使用の前に、この「安全上の注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。
ここに示した注意事項は、状況によって重大な結果に結びつく可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

## 用語および記号の説明

**警告**……この表示を守らず誤った取扱いをすると、使用者が死亡または重傷を負う恐れが想定される内容を示します。

**注意**……この表示を守らず誤った取扱いをすると、使用者が傷害を負うまたは物的損害のみが発生する恐れが想定される内容を示します。

⚠……この表示は「注意しなさい！」の記号です。（上記の『警告』、『注意』と併記して注意をうながす記号です。必ずお読みになり、記載事項をお守りください。）

禁止……この表示は、してはいけない「禁止」の記号です。

指示実行……この表示は、必ず実行していただく「指示実行」の記号です。

## ⚠警告

●長時間使用するときは、便座温度を「切」にしてください。
●次のような方が使用されるときには、周りの方が便座温度を「切」にしてください。
〔お子さま、お年寄り、病気の方、ご自分で温度調節のできない方、皮膚の弱い方、睡眠薬等、眠気を誘う薬を服用された方、深酒された方、疲労の激しい方〕
※「切」以外の温度で長時間使用されますと、低温ヤケドをおこす恐れがあります。

●乾燥を長時間使用するときは、乾燥温度を「低」にしてください。
●次のような方が使用されるときには、周りの方が乾燥温度を「低」にしてください。〈乾燥付の場合〉
〔お子さま、お年寄り、病気の方、ご自分で温度調節のできない方、皮膚の弱い方、睡眠薬等、眠気を誘う薬を服用された方、深酒された方、疲労の激しい方〕
※「低」以外の温度で長時間使用されますと、ヤケドの恐れがあります。

バスルーム等、湿気の多い場所には設置しないでください。
※感電・火災の原因になります。

確実にアース線をアースターミナルに接続してください。
※接続しなかったり、不適切な接続では、感電・火災の原因になります。
※コンセントにアースターミナルがない場合は、電気工事店にご相談ください。

アース接続

# ⚠警告

修理技術者以外の人は、分解したり修理・改造は行わないでください。
※ 感電・火災・ケガの原因になります。

ガタついているコンセントやアースターミナル付接地極付以外のコンセントは使用しないでください。
※ 感電・火災の原因になります。

凍結の恐れがある場合は、必ず凍結防止操作を行ってください。
（37、38、39 ページ参照）
※凍結破損により火災・室内浸水の原因になります。

シャワートイレ本体、電源プラグやコードが故障（異音・異臭・発煙・高温・割れ・漏水）した場合、ただちにコンセントから電源プラグを抜き、止水栓を閉め、修理を依頼し、故障したまま使用しないでください。
※感電・火災・漏水の恐れがあります。

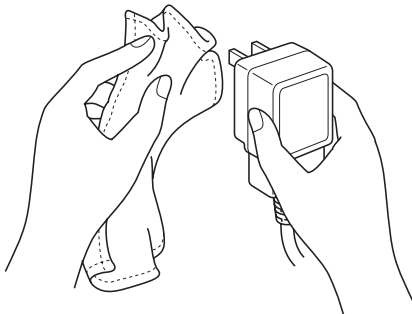
シャワートイレ本体および給水部から漏水した場合、コンセントから電源プラグを抜き、止水栓を閉めてください。
※感電・火災・室内浸水の原因となります。

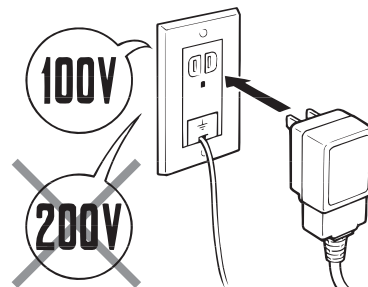
電源プラグにホコリがたまらないよう、コンセントから抜いて定期的に乾いた布でふきとってください。
※ ホコリが火災の原因になります。

ぬれた手で、電源プラグを抜き差ししないでください。
※感電の原因になります。

シャワートイレ本体や電源プラグに水や洗剤をかけないでください。
※ 感電・火災の恐れがあります。

電源プラグをコンセントに差し込むときは、根元まで十分差し込んでください。
※感電・火災の原因になります。

電源コードをキズつけたり、破損させたり、加工したり、無理に曲げたり、引っぱったり、ねじったり、束ねたり、重いものを載せたり、挟み込んだりしないでください。
※ 電源コードが破損し、感電・火災の原因になります。

- 交流 100V 以外では使用しないでください。
- タコ足配線はしないでください。

※ 火災の原因になります。

# ⚠警告

電池は以下の事を守り、正しく使用してください。

- ⊕⊖を正しく入れてください。
- 長期間使用しないときは、電池を取り出してください。
- 使い切った電池はすぐに器具から取り出してください。
- 電池を破棄するときは、テープ等で絶縁を行ってください。

※電池の液もれにより火災の原因となります。

- 乳幼児の手の届く場所には置かないでください。

※誤って飲み込んだ場合は、すぐに医師に相談してください。

- 電池液が身体に付着したときは、水でよく洗い流してください。
- 液が目に入ったときは、目をこすらずにすぐにきれいな水で洗ってください。

※失明の恐れがあります。医師に相談してください。

電池を取り扱うときは、以下の事はしないでください。

- 金属製のもの（ネックレス・ヘアピン等）と一緒に持ち込んだり保管しないでください。
- 新しい電池と古い電池や種類の異なる電池を一緒に使用しないでください。
- 過熱・分解したり、水や火の中に入れたりしないでください。

※電池の液もれにより火災の原因となります。

# ⚠注意

プラスチック部のお手入れには、便座に使用できる洗剤以外 ( トイレ用洗剤、住宅用洗剤、漂白剤、ベンジン、シンナー、クレンザー、クレゾール ) は使用しないでください。

※プラスチック部が割れてケガの原因になります。
※感電・火災の原因になります。

便フタや本体の上に乗らないでください。
※ 破損してケガをすることがあります。

給水ホースを折り曲げたり、つぶしたりしないでください。
※ 漏水し室内浸水の原因になります。

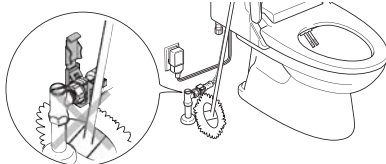
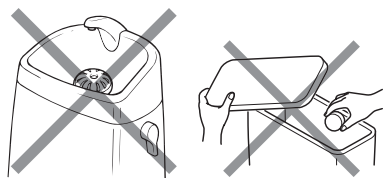
脱臭カートリッジ取付口の奥に指を入れないでください。
※ ケガの原因になります。

タバコや灰皿等の火気類を近づけないでください。
※火災の原因になります。

# ⚠注意

●温風吹出口に触れないでください。
●温風吹出口の前に燃えやすい物をおかないでください。〈乾燥付の場合〉
※ 高温になるため、ヤケド･火災の原因になります。

便器の陶器部にヒビが入ったり、割れたりしたら破損部は絶対に触らないでください。
※ 破損部でケガをすることがあります。
早めに交換してください。

清掃時等、クリップに衝撃を与えたり、引っ掛けたりしないでください。
※クリップの破損等により給水ホースが外れ、室内浸水の原因となります。

タンクに芳香洗浄剤や薬品、石けん等を置いたりタンク内部に入れたりしないでください。また清掃時に、酸性・アルカリ性・塩素系の洗剤を使用しないでください。
※ 漏水や止水不良、作動不良の原因になります。

止水栓に手をかけたり、乗ったりしないでください。
※ 漏水し室内浸水の原因になります。

水道水以外に接続しないでください。
※ 機械内部の腐食により感電・火災および皮膚の炎症の原因になります。

便器に熱湯をそそがないでください。
また、衝撃を与えないでください。
※破損や漏水の原因になります。

●ストレーナーを外すときは、必ず止水栓を閉めてください。
●ストレーナーを取り付ける際は、ストレーナーの端が本体に隠れるまでしっかり締めてください。
●ストレーナーを取り付ける際は、ゴミがＯリングに付着していないことを確認してください。
※ Ｏリングにゴミが付着していると、漏水し室内浸水の原因になります。

長期間使用しない場合は、水抜き操作を行い、電源プラグをコンセントから抜いてください。（36 ページ参照）
※凍結破損により火災・室内浸水の原因になります。
※水が汚れて皮膚の炎症等を起こす原因になります。

定期的に配管の周りを見て水漏れがないか確認してください。
※部品の劣化・摩耗等による水漏れが発見できず、家財等を濡らす財産損害発生の恐れがあります。

クリップは給水ホースに、確実にはまっている事を確認してください。
※ はまっていないと給水ホースが外れ、漏水する恐れがあります。

便フタにもたれないでください。
※ケガをしたり、破損したりすることがあります。

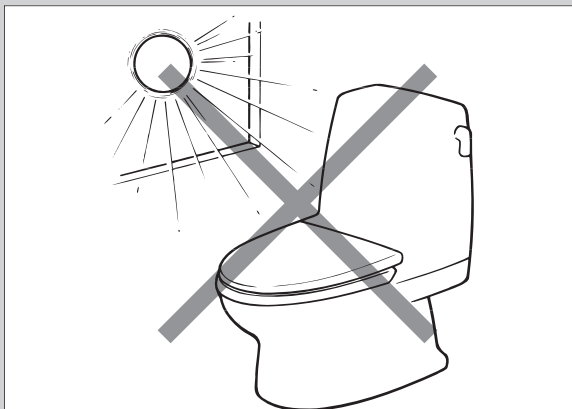
お掃除のときには、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
※感電の恐れがあります。

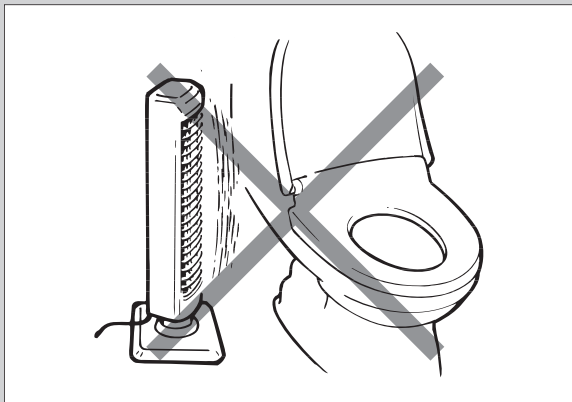
次のような方が使用されるときには、周りの方が転倒に注意してください。
〔お子さま、お年寄り、ご自分で座ることや立ち上がることができない方〕
※ケガをしたり、破損したりすることがあります。

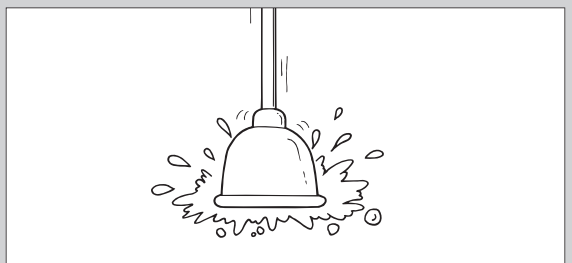
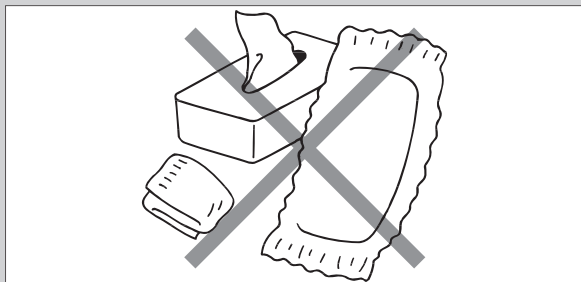
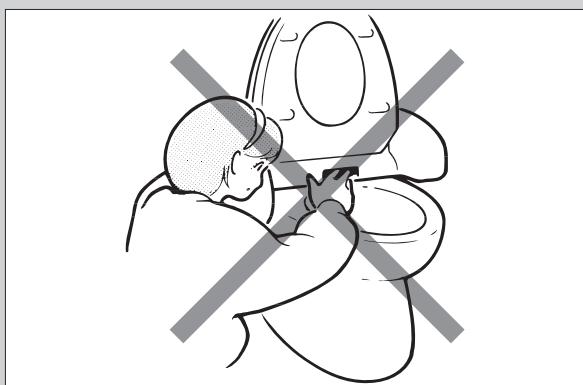
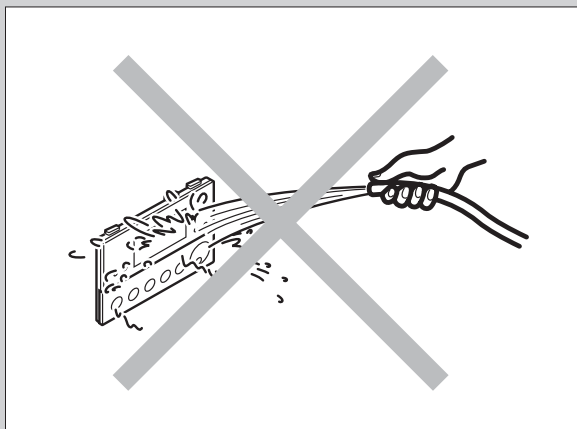
# お取り扱い上の注意



## ■故障を起こさないために守ってください。

直射日光が当たらないようにしてください。
※プラスチック部が変色することがあります。
※リモコンの作動不良の原因になります。

便フタおよび便座の開閉は乱暴に行わないでください。
※割れたり**漏電等、故障の原因**となることがあります。

シャワートイレ本体にストーブやヒーター等を近付けすぎないでください。
※**変色や故障の原因**になります。

凍結の恐れがあるような夜間は、凍結による破損を防止するために凍結防止方法を実施してください。(☞ 37、38、39 ページ)

万一詰まった場合には、市販の吸引器（商品名：ラバーカップ）を使って取り除いてください。詰まったまま水を流さないでください。
※便器から汚水があふれて、床を汚すことがあります。

トイレットペーパー以外の紙を使用したり、便鉢に配管が詰まるような異物を落とさないでください。
誤って落とした場合は、水を流す前に拾いだしてください。

絶対に温風吹出口をふさがないでください。
※**故障の原因**になることがあります。
〈乾燥付の場合〉

リモコンに水や洗剤をかけないでください。
※**故障の原因**となることがあります。

ぬれた手でリモコンを操作しないでください。
※故障の原因になります。

本体・便座・便フタ等のプラスチック部を乾いた布やトイレットペーパー等でふかないでください。
※キズつきの原因になります。
詳しいお手入れ方法は 25 ページをご覧ください。

プラスチック部に、トイレ用消臭剤をかけないように注意してください。
かかった場合は、すぐにふきとってください。
※光沢が無くなることがあります。

# お使いになる前に確認してください



シャワートイレをはじめて使用される前に必ず下記の項目を確認してください。

**1** 止水栓が開いていることを確認します。（☞下記参照）

**2** アース線の接続を確認し、電源プラグをコンセントに接続します。（☞次ページ参照）

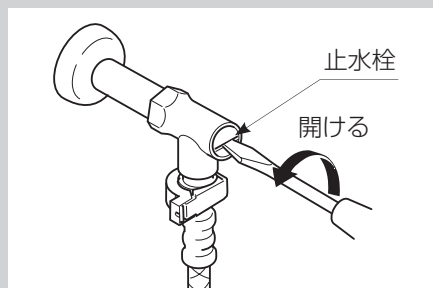
**3** おしり洗浄を確認します。（☞次ページ参照）

リモコンのおしりスイッチ

おしり

※ 止水栓を閉めすぎると、ロータンクへの給水時間が長くなったり、手洗い水が出ないことがあります。
※ ロータンクへの給水中、便器の中に少しずつ水が流れる場合があります。

## 1 止水栓が開いていることを確認します。

止水栓が閉まっている場合は、反時計回りに回して開けます。開いている場合は調節してありますので、必ずもとの位置に戻してください。

### ⚠ 警告

確実にアース線をアースターミナルに接続してください。

※ 接続しなかったり、不適切な接続では、感電・火災の原因になります。

※ コンセントにアースターミナルがない場合は、電気工事店にご相談ください。

アース接続

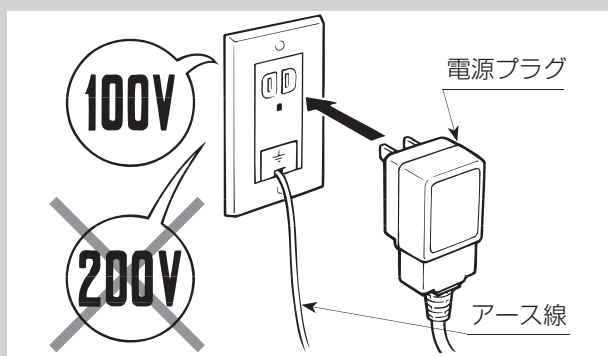
### ⚠ 警告

● 交流 100V 以外では使用しないでください。

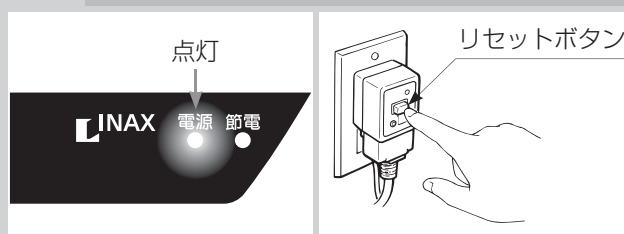
● タコ足配線はしないでください。

※ 火災の原因になります。

## 2 アース線の接続を確認し、電源プラグをコンセントに接続します。

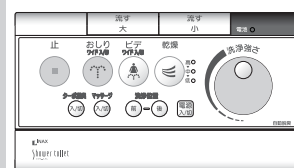
1. アース線がコンセントのアース端子に接続してあることを確認します。
2. 電源プラグを交流 100V のコンセントに差し込みます。

3. 本体表示部の電源ランプが点灯していることを確認します。

本体表示部の電源ランプ(赤色)が点灯します。もし、電源ランプが点灯しなかったら電源プラグのリセットボタンを押してください。

**注意** 電源プラグを差し直すときは、10 秒程度時間をあけてください。

※ 電源プラグには、シャワートイレ内部で万一漏電が起こった場合、電気を遮断する安全装置が付いています。

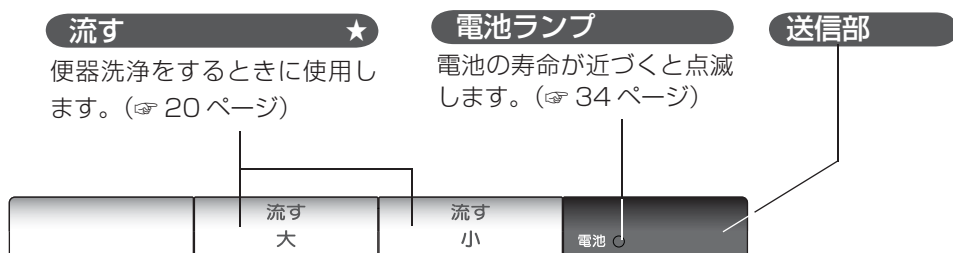
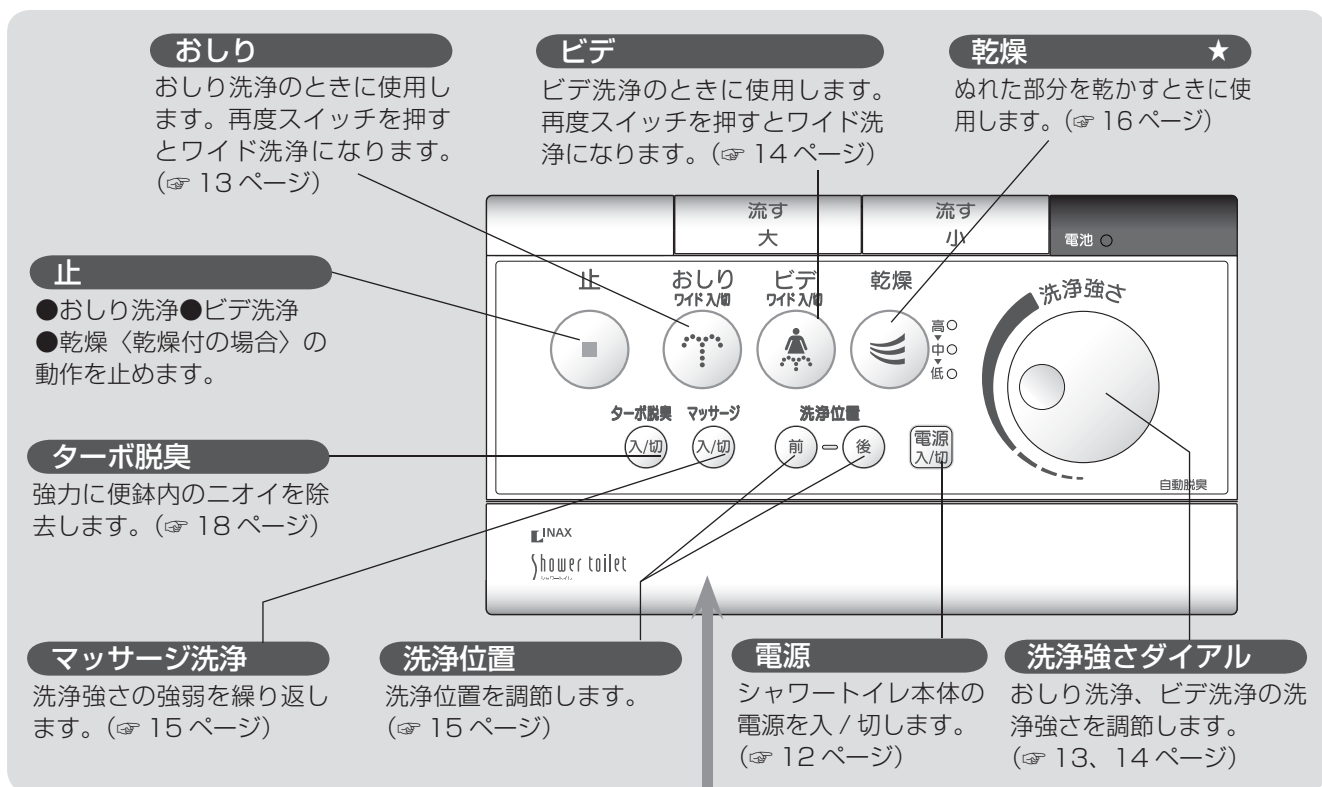
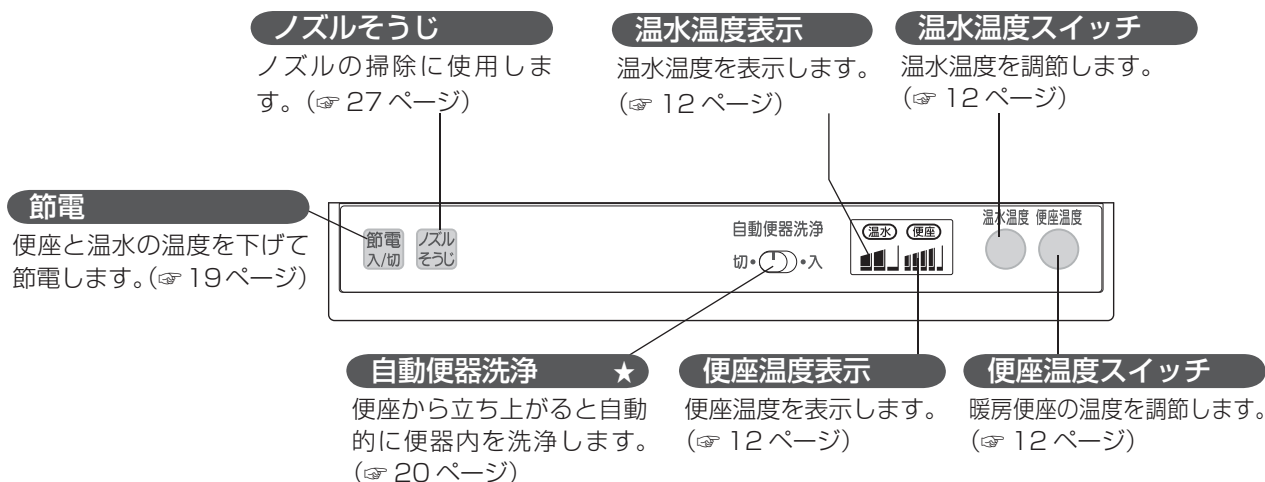
## 3 おしり洗浄を確認します。

1. 腕を便座にのせます。
2. 洗浄ダイアルを「強」側に回し、おしりスイッチを押します。
3. ノズルが伸びてきたら先端に手をかざしてシャワーを受け止めます。
4. シャワーを止めるときは、止スイッチを押します。

ご使用方法 (11 ページ以降 ) をご覧になって他の機能も確認してください。

※ 人が便座に座ったことを感知する**着座センサー**が付いています。おしり洗浄、ビデ洗浄、脱臭、乾燥〈乾燥付の場合〉は、便座に触れていないと作動しません。

# ご使用方法〈壁リモコン編〉

※インテリアリモコンは、インテリアリモコンに同梱の取扱説明書をご覧ください。

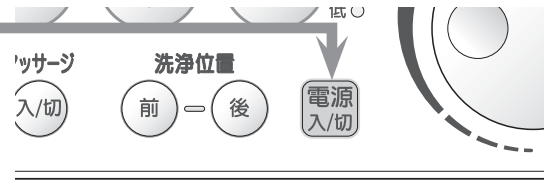
## ■リモコン本体　※機種によっては、一部機能（☆印付）がない場合があります。

※ 脱臭は、便座に座ると自動でファンが作動します。（☞ 17 ページ）

# 《ご使用前の準備》

シャワートイレを使用する前に下記の操作をしますと、より快適にご使用になれます。

## ■電源（電源の入／切）

電源スイッチを押して電源の入／切をします。

※ 電源が入ると本体表示部の電源ランプが点灯します。

※ 購入後、はじめて電源プラグをコンセントに差し込むと、電源は「入」の状態になります。

## ■温水（シャワーの温めかた）

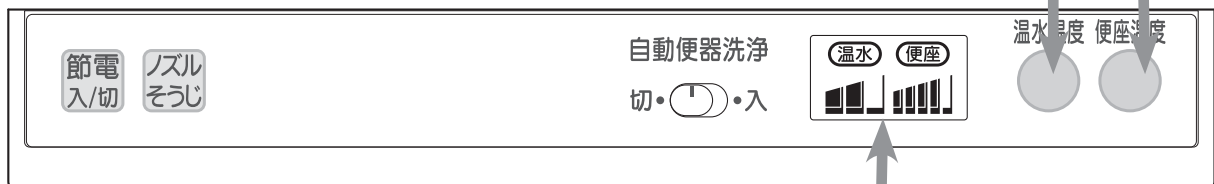
**温水温度スイッチでシャワーの温度を調節します。**

スイッチは４段階（「高」、「中」、「低」、「切」）に切り替えできますので、お好みの温度に設定してください。

## ■便座（便座の暖めかた）

**便座温度スイッチで便座の温度を調節します。**

スイッチは６段階（「切（室温）」、「低（約28℃）」～「高（約40℃）」）に切り替えできますので、お好みの温度に設定してください。

スイッチを押すたびに液晶表示が切り替わりますので、お好みの温度に設定してください。

参考

- シャワーと便座はすぐには暖まりません。あらかじめ使用する10～15分前にスイッチを入れておけば、快適にご使用できます。
- 座ると自動的に便座ヒーターを切って、低温ヤケドをおこしにくくする“便座ヒーターオートOFF”機能が付いています。（☞21ページ参照）

## ⚠警告

●長時間使用するときは、便座温度を「切」にしてください。

●次のような方が使用されるときには、周りの方が便座温度を「切」にしてください。
〔お子さま、お年寄り、病気の方、ご自分で温度調節のできない方、皮膚の弱い方、睡眠薬等、眠気を誘う薬を服用された方、深酒された方、疲労の激しい方〕

※「切」以外の温度で長時間使用されますと、低温ヤケドをおこす恐れがあります。

# 《基本機能の使いかた》



## ■おしり洗浄

局部周辺に付着した汚物を洗い流す機能です。ノズルの先端からシャワーがでて、おしりを洗います。

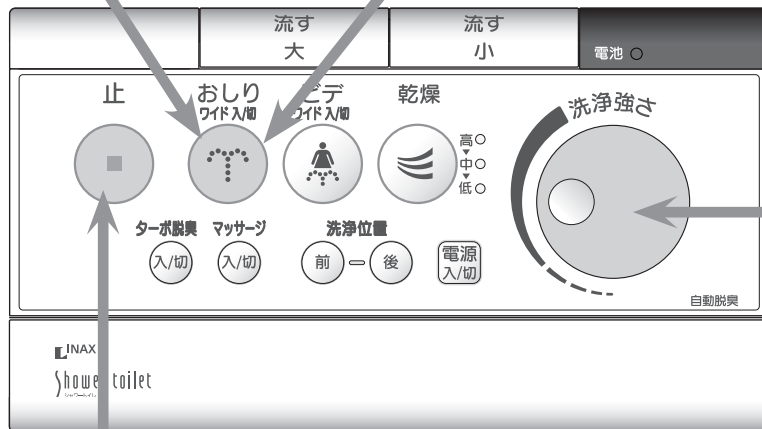
**1** おしりスイッチを押します。

## ■ワイド洗浄

おしり洗浄中、ノズルが前後に動いて広い範囲を洗浄します。

**1** おしり洗浄中に、再度おしりスイッチを押します。

※ ワイド洗浄を止めるときは、再びおしりスイッチを押します。

**2** 洗浄強さダイアルを回してシャワーの強さを調節します。

**3** 止めるときは止スイッチを押します。

※ おしり洗浄は、2 分後に自動的に停止するセルフストップ機構付です。

※ **ノズルオートクリーニングについて**
おしり洗浄の前と後に自動でノズルを洗うノズルオートクリーニング機能が付いています。

**注意**

- 水道圧が低いところでは、洗浄強さを弱くすると、シャワーがおしりに当たらないことがあります。このような場合は、洗浄強さを強くしてください。
- 便座には、深く腰掛けてください。
  深く腰掛けるとシャワーの飛び散りが少なくなります。
- 長時間の洗浄や洗いすぎに注意してください。
  ※ 常在菌を洗い流してしまい、体内の菌バランスが崩れる可能性があります。
- 局部の治療・医療行為を受けている方は、使用については、医師の指示を守ってください。

## ■ビデ洗浄

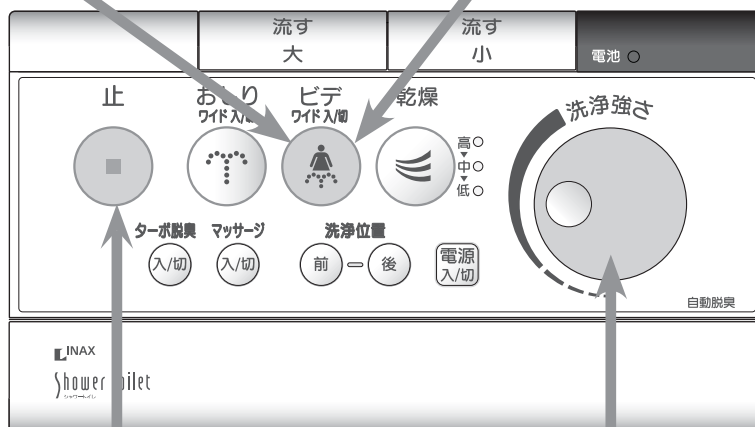
局部周辺に付着した汚れを洗い流す機能です。ノズルの先端からシャワーがでて、女性のデリケートな部分を洗います。

**1** ビデスイッチを押します。

## ■ワイド洗浄

ビデ洗浄中、ノズルが前後に動いて広い範囲を洗浄します。

**1** ビデ洗浄中に、再度ビデスイッチを押します。

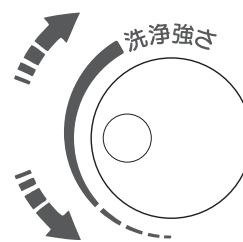
※ ワイド洗浄を止めるときは、再びビデスイッチを押します。

**3** 止めるときは止スイッチを押します。

※ ビデ洗浄は、2 分後に自動的に停止するセルフストップ機構付です。

※ **ノズルオートクリーニングについて**
ビデ洗浄の前と後に自動でノズルを洗うノズルオートクリーニング機能が付いています。

**2** 洗浄強さダイアルを回してシャワーの強さを調節します。

**強くする場合**
時計回りに回します。

**弱くする場合**
反時計回りに回します。

**注意**

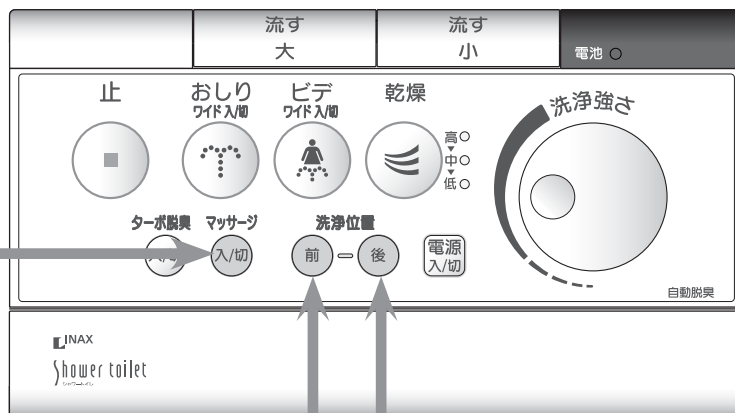
- 水道圧が低いところでは、洗浄強さを弱くすると、シャワーがおしりに当たらないことがあります。このような場合は、洗浄強さを強くしてください。
- 便座には、深く腰掛けてください。
  深く腰掛けるとシャワーの飛び散りが少なくなります。
- 長時間の洗浄や洗いすぎに注意してください。
  ※ 常在菌を洗い流してしまい、体内の菌バランスが崩れる可能性があります。
- 局部の治療・医療行為を受けている方は、使用については、医師の指示を守ってください。

## ■マッサージ洗浄

おしり洗浄中、洗浄強さに強弱をつけてマッサージ洗浄を行います。

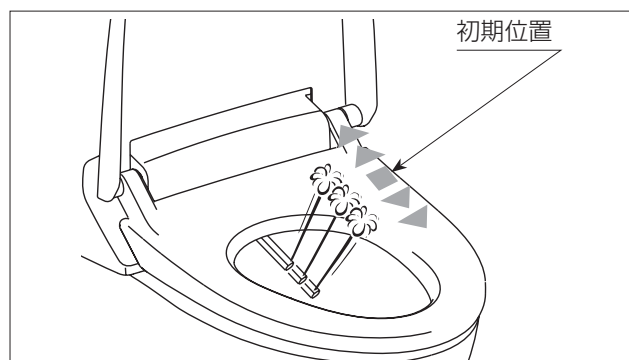
※ マッサージ洗浄の感じ方には、個人差があります。

**1** おしり洗浄中に、マッサージスイッチを押します。

**2** 止めるときは、再びマッサージスイッチを押します。

## ■洗浄位置の調節

おしりまたはビデ洗浄中に洗浄位置を全 5 段階に調節することができます。
（初期位置、前 2 段、後 2 段の計 5 段）

洗浄位置の「前」または「後」スイッチを押します。

※ 便座から立ち上がると、自動的に初期位置に戻ります。

## ■温風乾燥

※機種によっては、この機能がない場合があります。

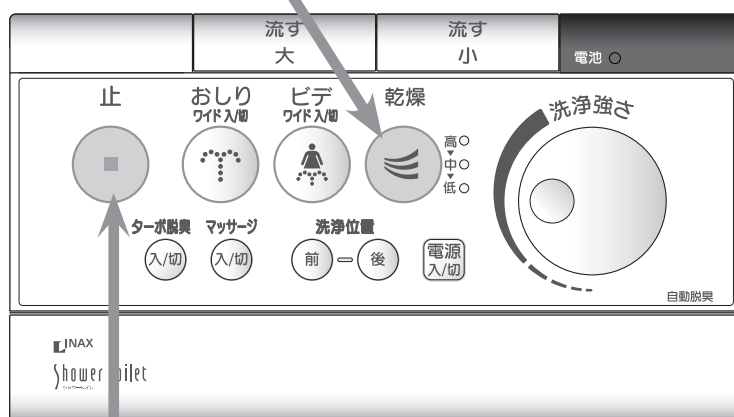
温風がでて、シャワーで濡れた部分を乾燥します。

**1** 乾燥スイッチを押します。

※温風の温度は３段階に調節できます。

**2** 温風温度を変えるときは再度乾燥スイッチを押します。

スイッチを押すたびに表示ランプが切り替わりますのでお好みの温度に設定してください。

※ スイッチを押すごとに「高」から「中」→「低」→「高」と表示ランプの点灯が切り替わります。

**3** 止めるときは止スイッチを押します。

※ 乾燥は、４分後に自動的に停止するセルフストップ機構付です。
※ 乾燥を使用しているときは、一時脱臭が停止します。

### ⚠警告

● 乾燥を長時間使用するときは、乾燥温度を「低」にしてください。
● 次のような方が使用されるときには、周りの方が乾燥温度を「低」にしてください。
〔お子さま、お年寄り、病気の方、ご自分で温度調節のできない方、皮膚の弱い方、睡眠薬等、眠気を誘う薬を服用された方、深酒された方、疲労の激しい方〕〈乾燥付の場合〉
※「低」以外の温度で長時間使用されますと、ヤケドの恐れがあります。

(参考)

● 洗浄後、トイレットペーパーで軽く水滴を取ってから乾燥スイッチを押せば、素早く乾燥できます。
● 温風温度を「中」または「低」から始まるようにする“温風始動温度切替え”機能が付いています。（☞ 21 ページ参照）

# ■脱臭

脱臭には**自動脱臭**と**ターボ脱臭**の 2 種類があります。

1. **自動脱臭**　：使用者の行動に合わせ自動的に「フルパワーモード」または「パワーモード」を切り替え便鉢内のニオイを除去します。
2. **ターボ脱臭**：リモコンのターボ脱臭スイッチを押すと自動脱臭時より、便鉢内のニオイを強力に除去します。

## 1. 自動脱臭

### 1 便座に座ると脱臭を始めます。

※ 脱臭ファンが「パワーモード」で作動し、便鉢内のニオイを除去します。

※ 便器内のニオイを吸収・除去します。

### 2 便座から立ち上がります。

※ 脱臭ファンの能力を上げて「フルパワーモード」になり、ニオイを除去します。

※ 立ち上がってから 1 分後に自動停止します。

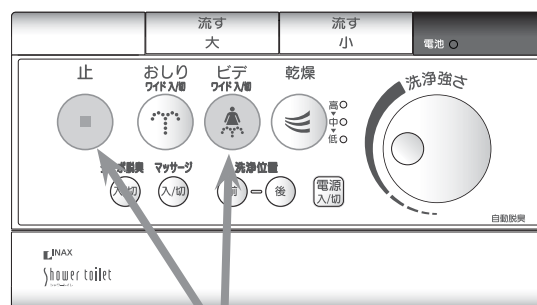
※ シャワートイレ本体にニオイを吸収する脱臭カートリッジが装着されています。(☞ 32 ページ)

1 分後に停止

### ●自動脱臭を使用しない場合

**止スイッチとビデスイッチを同じタイミングで 2 秒以上押し続けます。**

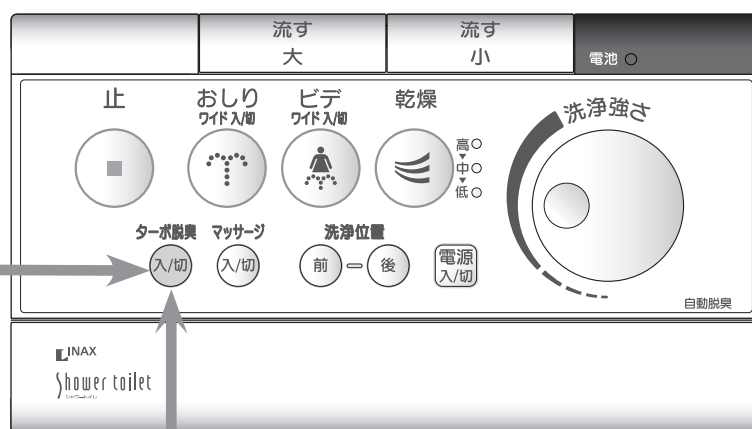
※ セット完了時、表示部の電源ランプが 2 回点滅し、脱臭ファンは作動しなくなります。

※ 再び、使用する場合も止スイッチとビデスイッチを同じタイミングで 2 秒以上押し続けます。

同じタイミングで 2 秒以上押し続けます。

※ 電源ランプは、シャワートイレ本体の表示部にあります。(☞ 1 ページ)

## 2. ターボ脱臭

**1** 自動脱臭作動中に、ターボ脱臭スイッチを押します。

※ 脱臭ファンが「ターボモード」になり、便鉢内のニオイの除去能力が更に向上します。

**2** ターボ脱臭を止めるときは再度ターボ脱臭スイッチを押します。

※「ターボモード」から通常の自動脱臭に戻ります。

### ■自動脱臭を常にターボモードとする場合

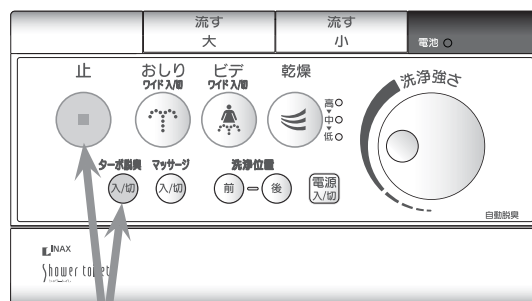
**止スイッチとターボ脱臭スイッチを同じタイミングで2秒以上押し続けます。**

※ セット完了時、表示部の電源ランプが2回点滅し、脱臭時には、脱臭ファンは「ターボモード」で、便鉢内のニオイを除去します。

※ 元に戻す場合も止スイッチとターボ脱臭スイッチを同じタイミングで2秒以上押し続けます。

同じタイミングで2秒以上押し続けます。

※ 電源ランプは、シャワートイレ本体の表示部にあります。(☞ 1ページ)

ご使用方法〈壁リモコン編〉

# 《快適機能の使いかた》

## ■節電

節電機能には**スーパー節電**と**ワンタッチ節電**の２種類があります。

**1. スーパー節電**：　使用していないとき、温水と便座の温度を下げて、消費電力を抑える節電です。

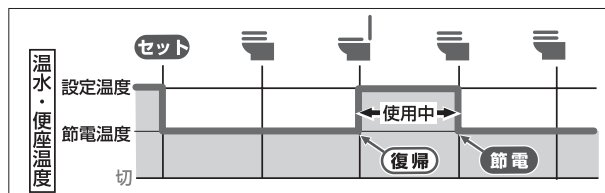
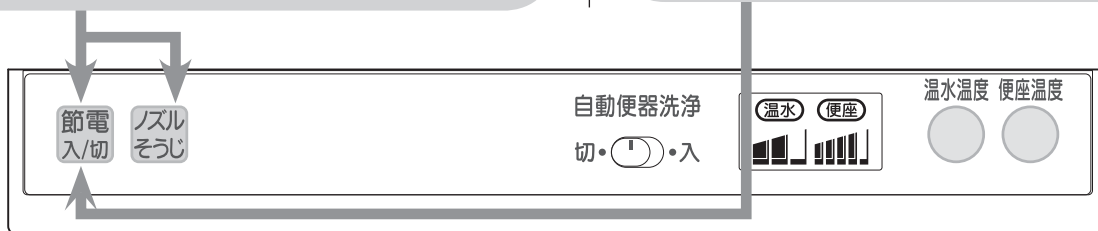
**2. ワンタッチ節電**：　長時間使用しない夜間等、スイッチを押してから８時間、温水と便座のヒーターを切にして消費電力を抑える節電です。８時間後、温水温度と便座温度を設定状態に戻します。

スーパー節電を設定した上でさらにワンタッチ節電を併用することで、効果的な節電が行えます。

### 1. スーパー節電（常時）

**1**　**節電スイッチとノズルそうじスイッチを２秒以上押し続けます。**（節電ランプ点滅）

### 2. ワンタッチ節電（8 時間）

**1**　**節電スイッチを押します。**（節電ランプ点灯）

※ 使用していないときは常に節電しています。スーパー節電が作動しているときは、本体の節電ランプが 0.3 秒間隔で２回ずつ点滅します。

節電

※ ワンタッチ節電と併用した場合、本体の節電ランプはワンタッチ節電と同様に点灯します。

（例）10 時にセットした場合

セット　復帰

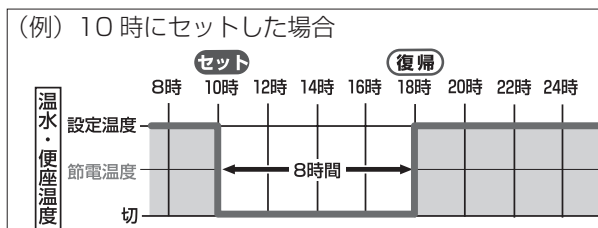
8時　10時　12時　14時　16時　18時　20時　22時　24時

温水・便座温度

設定温度

節電温度

切

8時間

※ ワンタッチ節電が作動しているときは、本体の節電ランプが点灯します。

節電

※ ８時間経過すると、自動的に機能はもとの状態に戻り、本体の節電ランプは点灯から消灯に切り替わります。

※ ワンタッチ節電は押すたびに８時間のタイマーが働きます。日中と夜間等、１日に何度でも設定でき便利です。

※ ワンタッチ節電中に便座と温水の温度を変えることはできません。

**2**　**解除するときは、再び節電スイッチとノズルそうじスイッチを２秒以上押し続けます。**（節電ランプ消灯）

**2**　**解除するときは、再び節電スイッチを押します。**（節電ランプ消灯）

※ 節電時は温水と便座の温度を下げているため、冷たいと感じる場合があります。その際は節電を解除してください。

※ 節電機能を使用しない場合でも便フタを閉じておくと節電に効果的です。

※ 節電ランプは、シャワートイレ本体の表示部にあります。（☞ 1 ページ）

# ■便器洗浄

便器洗浄には 3 通りの方法があります。

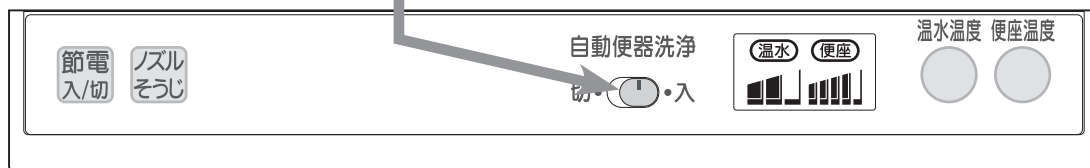
1. 便座から立ち上がると数秒後に自動で洗浄を行う **“フルオート便器洗浄”**。
2. リモコンの流すスイッチを押して便器洗浄を行う **“リモコン便器洗浄”**。
3. ロータンク側面の洗浄ハンドルを操作して行う **“手動洗浄”**



## 1. フルオート便器洗浄のしかた

※機種によっては、この機能がない場合があります。

**1** 自動便器洗浄スイッチを「入」にします。

**2** 使用しないときは、自動便器洗浄スイッチを「切」にします。

※ フルオート大小洗浄は、座った時間の長さで「50 秒以上：大洗浄」・「50 秒未満：小洗浄」を行います。ただし 50 秒未満でもおしり洗浄を使用した場合は「大洗浄」になります。

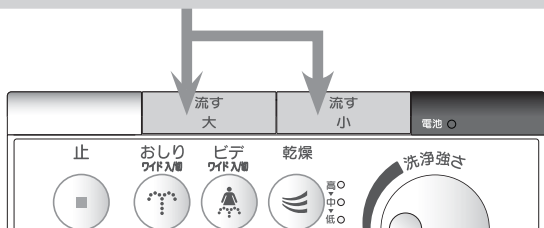
※ フルオート便器洗浄は、便座から立ち上がってから約 6 秒後に便器洗浄します。この 6 秒を約 15 秒後に切り替えることができます。（☞ 21 ページ参照）

**注意**

● 女性の小用で紙をたくさん使用した場合、「小」で洗浄してしまうと紙が流れない場合がありますので、リモコンまたは手動洗浄にて再度洗浄ください。

## 2. リモコン便器洗浄のしかた

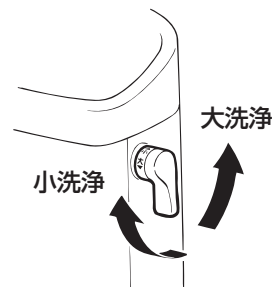
※機種によっては、この機能がない場合があります。

「大」：大便時に押します。
「小」：小便時に押します。

※ 大便時に「小」スイッチを押すと、汚物が流れないことがあります。

## 3. 手動洗浄のしかた

「大」：大便時、奥に回します。
「小」：小便時、手前に回します。

※ 大便時に「小」側に回すと、汚物が流れないことがあります。

**注意**

● 女性の小用で紙をたくさん使用した場合、「小」で使用されますと紙が流れない場合がありますので「大」の方でご使用ください。

● 一回目の便器洗浄から間をおかずに二回目を行うと、洗浄ができない場合があります。このようなときはしばらく間を置いてから手動洗浄にて洗浄を行ってください。

## ■より快適な機能

※ 電源ランプは、シャワートイレ本体の表示部にあります。（☞ 1 ページ）

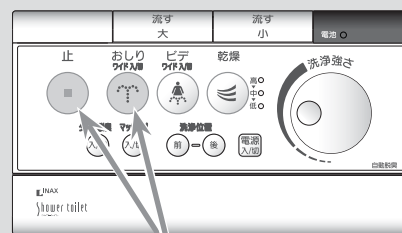
### 便座ヒーターオート OFF について

座ると自動的に便座ヒーターを切って、低温ヤケドをおこしにくくする機能が付いています。下記の要領でセットしてください。

#### ■セットおよび解除方法

●止スイッチとおしりスイッチを同じタイミングで 2 秒以上押し続けます。
（セット完了時、電源ランプが 2 回点滅します。）

●解除も同じ方法で行います。

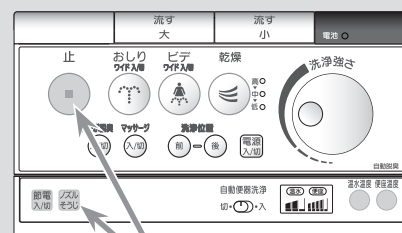
※ 便座ヒーターは、立ち上がると自動的に復帰します。

同じタイミングで 2 秒以上押し続けます。

### フルオート便器洗浄開始時間について〈フルオート便器洗浄付の場合〉

フルオート便器洗浄は、便座から立ち上がってから約 6 秒後、自動的に便器洗浄を開始します。
この開始時間を、約 15 秒後に切り替えることができます。お好みに合わせて下記の要領で切り替えてください。

#### ■セットおよび解除方法

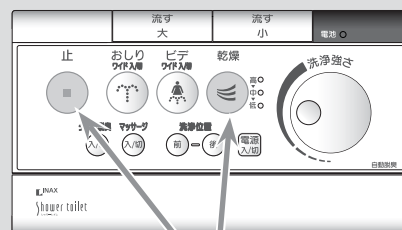
●止スイッチとノズルそうじスイッチを同じタイミングで 2 秒以上押し続けます。
（セット完了時、電源ランプが 2 回点滅します。）

●元に戻すのも同じ方法で行います。

同じタイミングで 2 秒以上押し続けます。

### 温風始動温度の切替えについて〈乾燥付の場合〉

温風温度を「中」または「低」から始まるようにすることができます。
お年寄り、身体の不自由な方、温度感覚のない方に便利です。下記の要領でセットしてください。

#### ■セットおよび解除方法

●止スイッチと乾燥スイッチを同じタイミングで 2 秒以上押し続けます。
（セット完了時、電源ランプが 2 回点滅し、温風始動時の温風温度が順次切り替わります。）
※切替順は下図の通りです。

同じタイミングで 2 秒以上押し続けます。

| セット操作 | 始動温度 | 使用中、乾燥スイッチを押したときの温度、切替り方 | | |
|---|---|---|---|---|
| | | 1 回目 | 2 回目 | 3 回目 |
| しない / 3 度目 | **高** ※お買い上げ時の設定 | 中 | 低 | 高 |
| 1 度目 | **中** | 低 | 高 | 中 |
| 2 度目 | **低** | 高 | 中 | 低 |

●元の温風温度に戻す場合は、止スイッチと乾燥スイッチを同じタイミングで 2 秒以上押し続ける操作を繰り返します。合計 3 度目に元に戻ります。

ご使用方法〈壁リモコン編〉

## 《お買い上げ時の設定は》

お買い上げ時の設定は以下のようになっています。この「快適な機能」等で設定を変更し、全ての機能をお買い上げ時の設定に戻したい場合は、**「おしり」と「温水温度」、「便座温度」スイッチを同じタイミングで 2 秒以上**押し続けてください。（セット完了時、電源ランプが 2 回点滅します。）

| 機能説明 | お買い上げ時の設定 |
|---|---|
| 脱臭の入／切 | 脱臭する |
| 便座ヒーターオート OFF 機能 | 便座ヒーターオート OFF 機能「切」 |
| 乾燥スイッチの押した順番 | 「高」→「中」→「低」 |
| フルオート便器洗浄の開始時間 | 立ち上がってから 6 秒後 |
| スーパー節電の入／切 | スーパー節電しない |
| 脱臭のモード切替 | 「フルパワーモード」と「パワーモード」の自動切替 |

同じタイミングで 2 秒以上押し続けます。

## 《変更した設定の記憶は》

「快適な機能」等で設定を変更した場合、コンセントを抜いたり、電源スイッチを切にしても変更した設定は記憶されます。

# 《知っておいていただきたいこと》



## 漏電表示ランプが点灯したとき

本体内部で漏電が発生すると、事故防止のために各機能を停止させ、電源プラグの「漏電」表示ランプを点灯させせます。また、電源プラグに水がかかると漏電表示ランプが点灯する場合があります。

**漏電表示ランプが点灯したときは、**

1. 電源プラグをコンセントから抜き、20 ～ 30 秒ほど間をおいて再び差し込みます。
2. リセットボタンを押してランプを消灯させせます。

※ 上記の操作をしても再びランプが点灯するようであれば、電源プラグをコンセントから抜き、お求めの取扱店または ( 株 )INAX メンテナンスへご連絡ください。

※ 電源プラグを差し直すときは、10 秒程度時間をあけてください。

## はじめの頃、温風が少し臭うかもしれません〈乾燥付の場合〉

新しいうちは、温風が少し臭うことがありますが、ご使用とともに消えます。

## 着座センサーが付いています

人が座っていないときに誤ってスイッチを押してもシャワーが噴出しないよう、着座センサーが付いています。したがって便座に座らないとおしり洗浄、ビデ洗浄、脱臭、乾燥〈乾燥付の場合〉の各機能がはたらきません。

また、便座にシートカバー・便フタカバーを付ける場合、不適切なカバーによっては着座センサーが入りっ放しになったり、または入らなかったりして不具合が生じることがあります。

※ 便座に座っているときに停電し、そのままの状態で停電が直った場合、おしり洗浄等の操作ができない場合があります。こんなときはいったん便座から立ち上がり、1 ～ 2 秒経ってから再度座ってください。

## ノズルの付近から出る水は？

洗浄の前後、温水温度スイッチを入れたとき等、ノズル付近から水が出ますが、これは構造上必要なもので、故障ではありません。

※ 上記以外のときやいつまでも水が止まらない場合は、止水栓を閉め、電源プラグをコンセントから抜き、お求めの取扱店または ( 株 )INAX メンテナンスへご連絡ください。

## ゆっくり閉じる便座・便フタ

便座・便フタには、あやまって倒したとき等の衝撃をやわらげるため、ゆっくりと閉じるようにスローダウン機構が装備されています。

※ 強引に閉じると故障の原因になることがありますのでご注意ください。

## 省エネについて

省エネのためには、以下の項目が有効です。

- 使用後は便フタを閉じておきましょう。
- 便座カバーを取り付けると、省エネに有効です。
  ※ ただし、指定のカバーを使用し、こまめにカバーを洗濯して清潔さを保ってください。
- 便座や温水の設定はむやみに高温にせず、快適さを損なわない程度に調節しましょう。
- 春夏秋冬、気温に合わせてこまめに温度設定を行いましょう。
- 節電機能のあるものはできるだけ利用しましょう。
- 長時間の外出時等、不在時はこまめに電源を切っておきましょう。
  ※ 凍結破損の恐れがある場合は凍結防止方法を実施してください。(☞37 、38 、39 ページ)

## 小用時について

- 洋風便器で立小便をする場合、小便がはねて外へ飛散し、床や壁を汚すことがあります。座ってご使用いただければ、小便の飛散は軽減できます。
- 着座した姿勢で小便をする場合、着座位置や小便をする方向によっては、はね返ることがあります。着座位置をずらすか、トイレットペーパーを敷いていただければ、はね返りは軽減できます。

## 洗浄強さダイアルが最弱付近ではシャワーが届かない、と思ったら

このシャワートイレは、水道圧によってシャワーを噴出する構造となっています。
水道圧が低いところでは、洗浄強さダイアルが最弱付近にあると、シャワーが届かないことがあります。
このようなときは、洗浄強さを強くしてください。(☞13 、14 ページ)

## シャワーの温度について

- おしりまたはビデ洗浄を長時間使用しますとシャワーの温度がしだいに低下し、そのままさらに使用すると最後には水になります。
  冬期には冷水（約 5℃）から高（約 40℃）になるまでに約 10 分間かかります。
- シャワーの温度は、スイッチの位置に合わせて一定の温度に調節しています。
  **温水タンク内制御温度**
  **低 : 約 36℃、中 : 約 38℃、高 : 約 40℃。**

## 結 露 に つ い て

室温と便器・本体・止水栓の表面温度差や湿度により、便器・本体の表面に水滴が生じることがあります（結露）。結露を防ぐためには、換気を十分にしてください。なお結露水が生じた場合は、乾いた布でふきとってください。また、別売品として、結露防止カバー（止水栓）(CWA-106) を用意しています。(53 ページ）参照

※ 結露水は床のしみや破損の原因になります。
※ 本便器は結露しにくい構造になっていますが、室温等の条件により結露する場合があります。

## ラジオやテレビに雑音が入ったら

シャワートイレにラジオやテレビを近づけると、雑音が入ることがあります。
このような場合は、雑音が入らない位置までラジオやテレビを離して使用してください。

## トイレ用洗剤について

お手入れには、**塩素系洗剤・酸性洗剤・消毒剤**を使用しないでください。

- プラスチック部に使用すると、割れて**事故の原因**になります。(「安全上の注意」(5 ページ）参照）
- 便器（陶器部）に使用すると気化したガスによりシャワートイレの機能が**故障する原因**になります。

## リモコンについて

- リモコンの電池マーク点滅は、電池消耗をお知らせするサインです。
  お早めに新しい電池に交換してください。

**壁リモコンの場合**：☞34 ページ
**インテリアリモコンの場合**：☞インテリアリモコン取扱説明書「リモコンの電池交換」

※部屋の広さ、壁の仕上げや色（特に黒っぽい色）等により、電池マークが点滅する前に使用できなくなる場合があります。(信号が弱くなるため)

- トイレのドアを開けたままや電池マーク点滅時にリモコンのスイッチを押すと、まれに信号が本体に届かず作動しない場合があります。

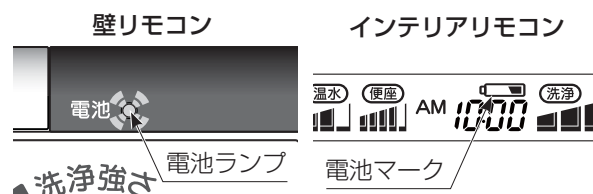
**壁リモコン**

電池ランプ

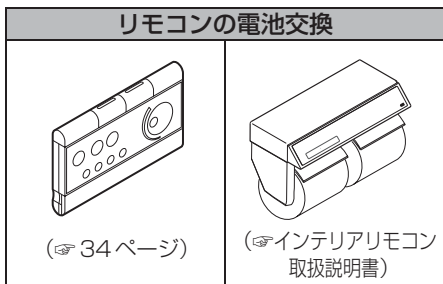
**インテリアリモコン**



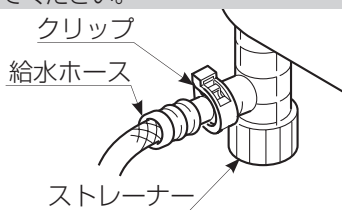
電池マーク

ご使用方法

# お手入れ方法

## 《各部のお手入れ》

このシャワートイレを末永くご使用いただくためにも以下のお手入れを実施してください。



**注意**

ストレーナーの掃除や、給水ホースを掃除するときは、ホースを止めているクリップが外れないように注意してください。
外れた場合は、確実に取り付けてください。



### ⚠ 警告

本体や電源プラグに水や洗剤をかけないでください。
※ 感電・火災の恐れがあります。

水かけ禁止

### ⚠ 注意

プラスチック部のお手入れには、便座に使用できる洗剤以外 ( トイレ用洗剤、住宅用洗剤、漂白剤、ベンジン、シンナー、クレンザー、クレゾール ) は使用しないでください。
※プラスチック部が割れてケガの原因になります。
※感電・火災の原因になります。

禁止

**※抗菌部位について**

ノズル・便座・便フタ・カバーに抗菌プラスチックを、リモコンには抗菌シートを採用しています。

**※ KILAMIC 抗菌商品について**

- KILAMIC 抗菌商品は、商品表面の細菌の繁殖を抑える効果を持ちますが、ホコリ・油膜等が表面を覆った場合には、十分な抗菌効果を発揮できないことがあります。
- KILAMIC 抗菌商品は、商品表面の細菌の繁殖を抑える効果を持ちますが、細菌が全くなくなるわけではありません。従って感染等が防げるわけではありません。
- 抗菌製品技術協議会の抗菌製品規格 SIAA に適合した製品です。KILAMIC 抗菌商品は、経済産業省と抗菌製品技術協議会（SIAA）の推進によって抗菌 JIS 規格（JISZ2801）から ISO 規格（ISO22196）になりました。

**注意**

お手入れをするときは、必ず電源スイッチを押して、電源ランプが消灯していることを確認してください。
ノズルの掃除を行う場合は、電源を入れた状態で行ってください。

※シャワートイレお掃除クリーナー（品番：CWA-20）をおすすめします。

# 《日頃のお手入れ》

## 便座や便フタ・カバー類（プラスチック部）のお掃除のしかた

● **柔らかい布で水ぶきをしてください。**

汚れは放っておくと落ちにくくなりますので、固くしぼった柔らかい布でこまめに水ぶきをしましょう。また、水ぶきは静電気を防ぎます。静電気はホコリを引き寄せ、黒く汚れる原因になります。

● **お手入れには INAX 純正の「シャワートイレお掃除クリーナー」または「トイレ用おそうじティッシュ」（別売品）をおすすめします。**

市販の便座用洗剤が使用できますが、中には適さない製品があります。ご不明な点は洗剤メーカーに確認してから使用してください。

**さらっと便座のお手入れには INAX 純正のシャワートイレお掃除クリーナー（別売品）をおすすめします。**（☞さらっと便座については下記参照）

おそうじティッシュは汚れの種類によって落ちない場合があります。
プラスチック消しゴムでも汚れを落としていただくことができます。

注意 **砂消しゴムは使用しないでください。**

別売品の購入方法については 54 ページをご覧ください。

※ このシャワートイレは､便フタが簡単に外せます。（☞ 30 ページ参照）また､本体を浮かせて（☞ 31 ページ参照）､便器と本体の間も楽に掃除ができます。

注意 **乾いた布やトイレットペーパーでふかないでください。**
※ キズつきの原因になります。

## 手洗鉢のお掃除のしかた（手洗付の場合）

手洗鉢は、柔らかい布かスポンジで水ぶきをしてください。
かたいスポンジ等でお手入れしないでください。

## 便器（陶器部）のお掃除のしかた

便器には**プロガード**加工を施してあります。〈**プロガード仕様の場合**〉
プラスチック製の柔らかいブラシやスポンジに中性洗剤を染み込ませ、水またはぬるま湯で洗ってください。

● **熱湯はお使いにならないでください。**
便器が破損することがあります。

● **けんま剤入りの洗剤やブラシを使用しないでください。**
プロガードの効果が早くなくなります。

注意 **便器のお手入れに塩素系洗剤・酸性洗剤・消毒剤は、使用しないでください。**
※ 気化したガスにより、故障・破損の原因になります。

**※さらっと便座について（オプション品）**

さらっと便座は、通常の便座に比べ、立ち上がるときのはりつく感じが少なく、さらさらした肌触りの便座です。通常の便座と比べると表面がマット調（つや消し）になります。

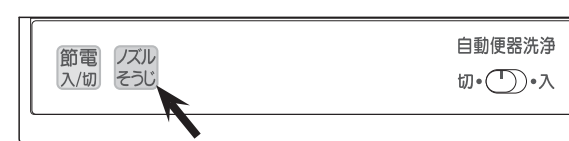
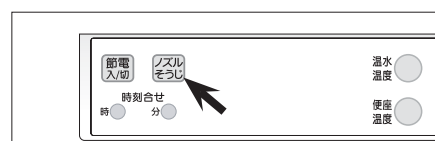
# ノズルのお掃除のしかた

ノズルのお掃除には、以下の方法があります。
●使用中（着座中）にお好みでノズルを洗うことができます。**“リモコンノズル洗浄”**
●日頃のお掃除時、しつこい汚れは、ノズルを電動で動かし、スポンジ等で掃除ができます。

## ●使用中（着座中）にノズルを洗いたい。（リモコンノズル洗浄）

リモコンのノズルそうじスイッチを押します。

※ ノズルが本体に収納されたまま、約３秒間洗浄します。
※ おしり洗浄およびビデ洗浄の前後に、ノズルやその周辺を自動洗浄する**オートクリーニング機能**が付いています。

**壁リモコン**

**インテリアリモコン**

## ●お手入れ時、ノズルをしっかり掃除したい。

**①おしりノズルを掃除します。**

ノズル
そうじ

→

**②ビデノズルを掃除します。**

→

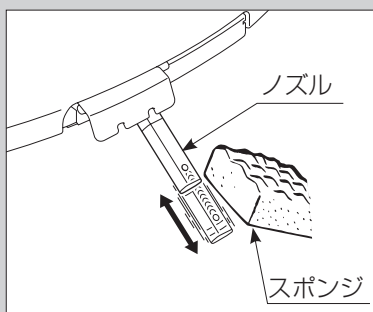
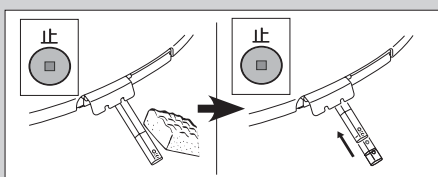
**③掃除を終わります。**

①リモコンのノズルそうじスイッチを押します。
※ ノズル付近から約３秒間水が出た後、おしりのノズルが伸びてきて小刻みに前後に動きます。このとき、シャワーは噴出しません。
※ お掃除中にノズルを押したり、ノズルが伸びてから約１分経ちますと、ノズルは自動で戻ります。ノズルが戻った後に再度ノズルそうじスイッチを押しますと、再びノズルが伸びます。

②おしりノズルが伸びているときに、再度ノズルそうじスイッチを押します。
おしりノズルが戻り、替わってビデノズルが伸びてきます。

③再度ノズルそうじスイッチを押してビデノズルを戻します。

**注意**
● **ノズルシャッターを落とさないようにしてください。**
● **ノズル掃除をする際、手やスポンジ等はなるべく便座から離すようにしてください。着座センサーが検知する場合があります。**
※ ノズル掃除中に、着座センサーが検知すると、ノズルは自動で戻ります。この場合、ノズルが戻った後に再度ノズルそうじスイッチを押してください。再び、ノズルが伸びます。

**ノズルはスポンジ等を当てて掃除してください。**

ノズルの小刻みな動きを止めたいときは、リモコンの止スイッチを押してください。ノズルの動きが止まります。再度止スイッチを押すと、ノズルは戻ります。

**注意**
**ノズルに強い力をかけないでください。**
※ 故障の原因になります。
**ノズルを無理やり手で引っぱり出したり、押し戻したりしないでください。**
※ ノズルが引っこまなくなり、故障の原因になります。
もし、誤って引っぱり出したり、押し戻したりした場合は、電源プラグをコンセントから抜き、30秒ほど待ってから再び、電源プラグを差し込んでください。

## ノズル先端の交換方法

### ■取外し

①【おしりノズルを交換したい場合】
リモコンのノズルそうじスイッチを 1 回押します。
【ビデノズルを交換したい場合】
リモコンのノズルそうじスイッチを 1 回押し、おしりノズルが出た後、もう一回ノズルそうじスイッチを押します。

※ ノズル付近から約 3 秒間水が出た後、ノズルが伸びてきて小刻みに前後に動きます。このとき、シャワーは噴出しません。
※ ノズルを押したり、ノズルが伸びてから約 1 分経ちますと、ノズルは自動で戻ります。ノズルが戻った後に再度ノズルそうじスイッチを押しますと、再びノズルが伸びます。

注意 ● **ノズルシャッターを落とさないようにしてください。**
● **着座中は、ノズル先端の交換をすることができません。ノズル先端を交換する際は、手等はなるべく便座から離すようにしてください。着座センサーが検知する場合があります。**
※ ノズル掃除中に、着座センサーが検知すると、ノズルは自動で戻ります。この場合、ノズルが戻った後に再度ノズルそうじスイッチを押してください。再び、ノズルが伸びます。
● **（フルオート便器洗浄付の場合）フルオート便器洗浄は「切」にしてください。**
※ 人を検知して勝手に流れる場合があります。

②リモコンの止スイッチを押してノズルの動きを止めます。
※ノズルは約 30 秒間動きを止め、その後本体に戻ります。

③ノズル先端を反時計回りに回してノズル先端右側の角とノズル本体左側の角を合わせ、引き抜きます。

注意 **ノズルを強くひねったり、引っ張ったりしないでください。**
※ 故障の原因になります。

### ■取付け

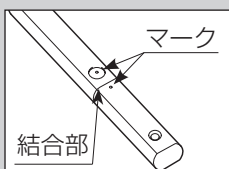
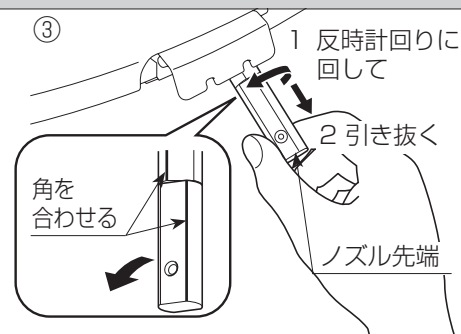
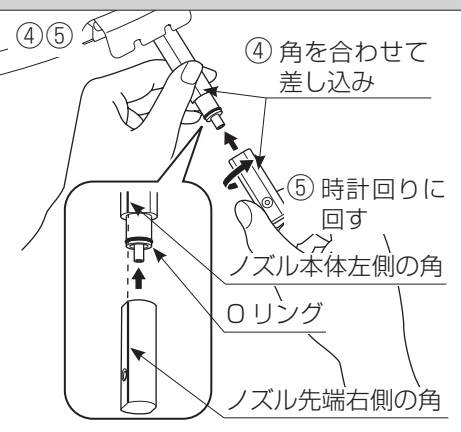
④ノズル先端右側の角とノズル本体側左側の角を合わせ、奥までしっかり差し込みます。
※ ノズルが引っ込んでしまった場合は、再度①～②の操作をしてノズルを出してください。



注意 **ノズル本体の O リングを傷つけないようにしてください。**
※ 漏水の原因になります。

⑤ノズル先端部を動かなくなるまで時計回りに回して取り付けます。
※ノズルは約 30 秒間動きを止め、その後本体に戻ります。

⑥再度、ノズルそうじスイッチまたは止スイッチを押してノズルを戻します。

注意 **取付後、ノズル本体側のマークと先端側のマークが合っていること、また結合部が平らになっていることを確認してください。**
※ 故障の原因になります。またシャワー洗浄の角度が変わってしまう恐れがあります。

**ノズルを無理やり手で引っぱり出したり、押し戻したりしないでください。**
※ ノズルが引っこまなくなり、故障の原因になります。もし、誤って引っぱり出したり、押し戻したりした場合は、電源プラグをコンセントから抜き、30 秒ほど待ってから再び、電源プラグを差し込んでください。

## ノズルシャッターのお掃除のしかた

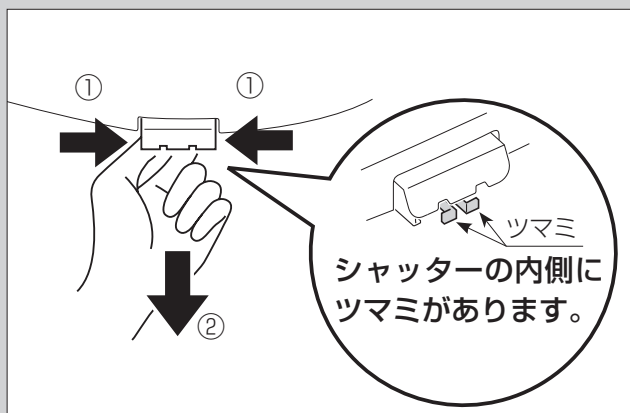
ノズルシャッターは簡単に外して掃除することができます。

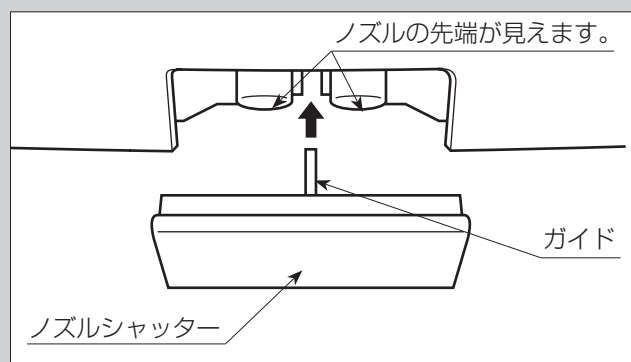
※外しにくい場合は、おそうじリフトアップ(☞31ページ参照)で本体を浮かせることにより、外しやすくなります。

### 1. ノズルシャッターの外しかた

①シャッターを開き、中にあるツマミを左右からつまみます。

② ツマミをつまんだまま、前方向に引き抜きます。

③歯ブラシ等でノズルシャッターの汚れを落とします。

### 2. ノズルシャッターの取付けかた

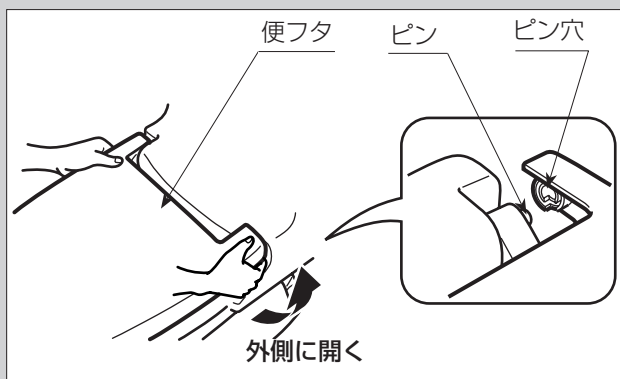
ノズルとノズルの間にシャッターのガイドを合わせて差し込みます。

注意 「カチッ」という音がするまで押し込んでください。また、シャッターが正しく取付けられた事を確認してください。

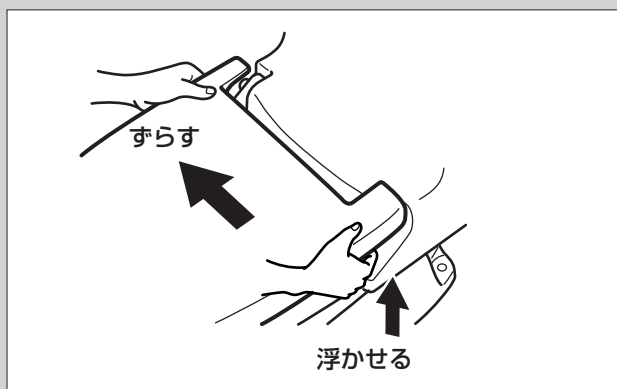
お手入れ方法

# 《便フタの外しかた（便フタまわりの隠れた部分の掃除）》

便フタは、簡単に外せます。普段、隠れているヒンジ部をお掃除するときや便フタを丸洗いするのに便利です。

## 便フタの外しかた

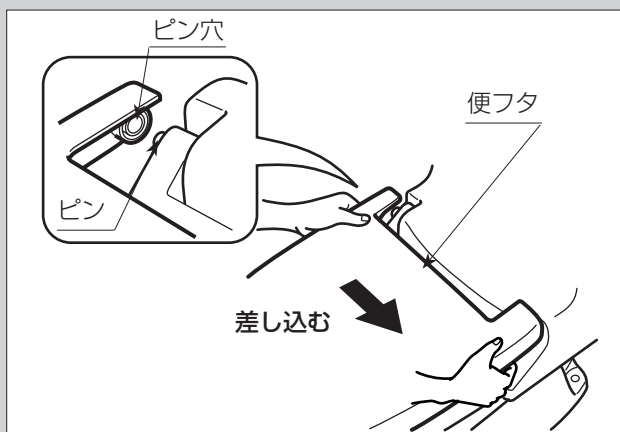
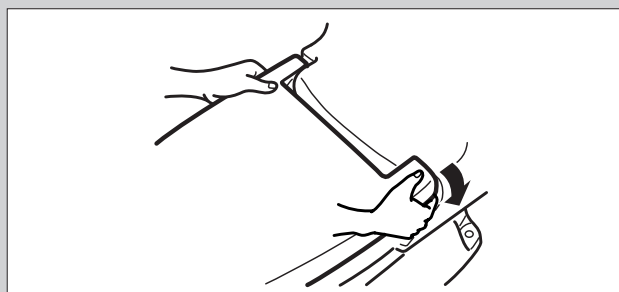
1. 電源スイッチを押して電源ランプを消灯させます。
2. 便フタ右側のピン穴を外側に開いて、ピンから外します。

3. 便フタの右側を浮かせながら左側にずらし、便フタを外します。

注意 強引に外そうとすると割れる等、破損の原因となります。

注意

**便フタを外したまま使用しないでください。**

※ 便フタを閉じた状態で外し、使用した場合は、おしり洗浄、ビデ洗浄、脱臭、乾燥（乾燥付の場合）の各機能が作動しません。

## 便フタの組み付けかた

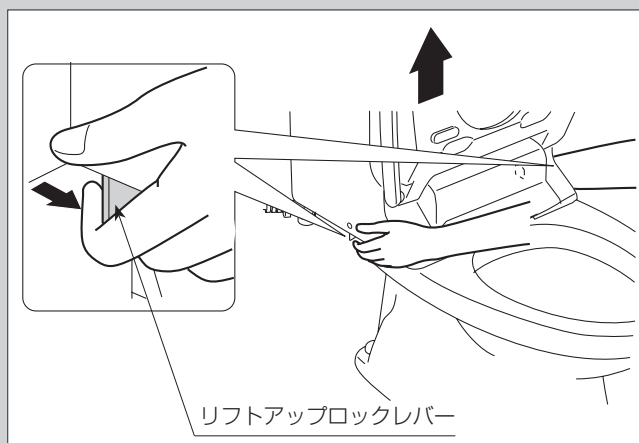
1. 便フタ左側のピン穴と本体向かって左側のピンを合わせて差し込みます。

2. 便フタ右側のピン穴を外側に開き、ピン穴とピンを合わせて、便フタを取り付けます。

3. 電源スイッチを押して電源ランプを点灯させます。

お手入れ方法

## 《本体と便器の間を掃除します》

本体（便座とともに）を浮かすことができますので、普段掃除のできない本体と便器の間が掃除できます。下記の要領で本体を浮かせてください。

### 本体の浮かせかた

1. 手洗付の場合：手洗吐水口の水が止まっていることを確認します。
2. 電源スイッチを押して「切」にし、電源ランプの消灯を確認します。
3. 便座、便フタを開けます。
4. 本体両側のリフトアップロックレバーを手前に引きながら、“カチッ”と音がするまで持ち上げ、リフトアップロックレバーから手を離します。
   （約5cm上がり、浮いた状態になります。）
   ※ 引き上げが不十分な場合、本体が下降します。

注意
- 無理に持ち上げないでください。
  ※ 故障の原因となります。
- 操作はゆっくり行ってください。
- 無理な姿勢で持ち上げないでください。

### 本体の戻しかた

1. 本体を上から“カチッ”と音がするまで軽く押さえます。
   ※本体が元の位置に戻ります。

注意
- 洗浄ハンドルに手が触れないようにしてください。
  ※ 誤作動の原因になります。
- 無理に押さないでください。
  ※ 故障の原因になります。
- リフトアップロックレバーが元の位置まで入っていることを確認してください。

2. 電源スイッチを押して「入」にし、電源ランプの点灯を確認します。

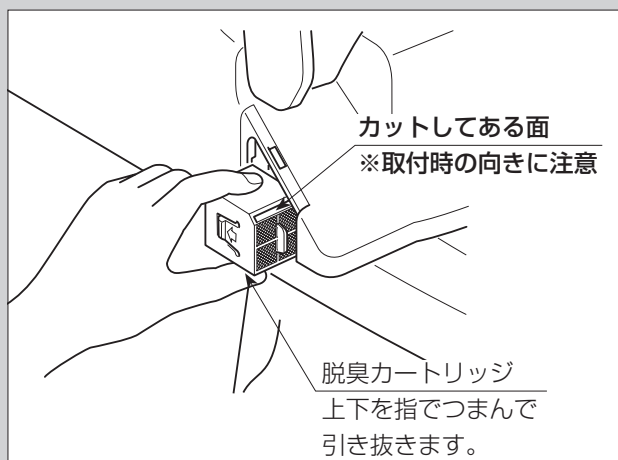
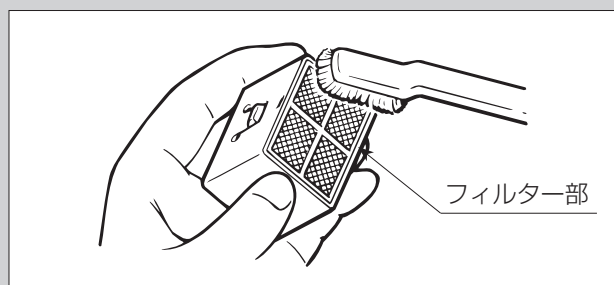
注意
- 便器を掃除しているとき、洗剤が本体にかからないように注意してください。また、便器に洗剤が残らないように水ぶきしてから本体を戻してください。
  ※洗剤が本体に付着すると故障の原因になります。
- 本体を上から押えると降りてくる可能性があるので注意してください。
- ノズルを無理やり手で引っぱり出したり、押し戻したりしないでください。
  ※ノズルが引っこまなくなり、故障の原因になります。
  もし、誤って引っぱり出したり、押し戻したりした場合は、電源プラグをコンセントから抜き、30 秒ほど待ってから再び、電源プラグを差し込んでください。

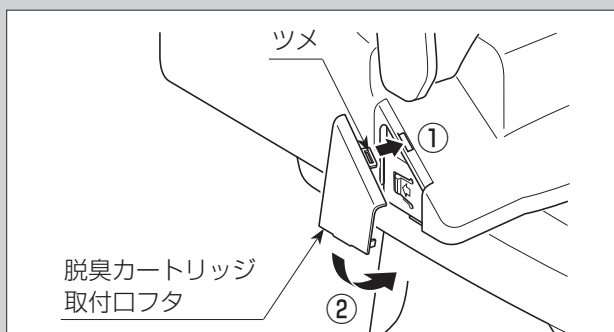
# 《脱臭効果が弱くなった場合》

脱臭カートリッジにホコリ等が付着すると十分な脱臭ができなくなります。ニオイが気になりだしたら、清掃してください。

## 脱臭カートリッジのお手入れ方法

1. 脱臭カートリッジ取付口フタの下側を持ちながら、外します。

2. 脱臭カートリッジを引き抜きます。

3. フィルターのホコリ等を歯ブラシ等で取り除きます。

注意　脱臭カートリッジ本体は水洗いできませんのでご注意ください。

4. 脱臭カートリッジを取付口に差し込み、フタ上部のツメをはめてから取り付けます。

注意　脱臭カートリッジは角が取れた部分を、前方上側にして差し込んでください。

### ■脱臭カートリッジのお取替えについて

清掃してもまだニオイが気になる場合、脱臭カートリッジの寿命ですので、新品と交換してください。
脱臭カートリッジの寿命は、通常使用で約 7 年です。

※ 脱臭カートリッジの寿命は、4 人家族（男性 2 人、女性 2 人）の平均使用時間を基本としています。

まずシャワートイレ使用開始日を右の日付記入欄に記入し、脱臭カートリッジ交換の目安としてください。
次回脱臭カートリッジを交換する場合は、脱臭カートリッジにある日付ラベルに使用開始日を記入してください。

| シャワートイレ使用開始日をご記入ください。 |
|---|
| 年　　月　　日 |

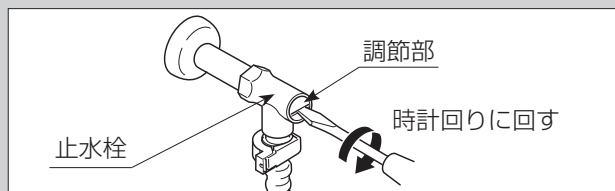
※ お取替用の脱臭カートリッジのお求めは、54 ページ“別売品の購入方法”をご覧ください。

# 《ロータンクへの給水時間が長くなりはじめたら》
# 《シャワーが弱くなってきたなと思ったら》

長期間使用してロータンクへの給水時間が長くなりはじめたり、シャワーの勢いが弱くなりはじめたら、以下の手順でストレーナーの掃除を行ってください。（目安としては 2 年に 1 回程度です。）

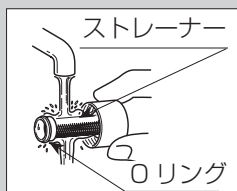
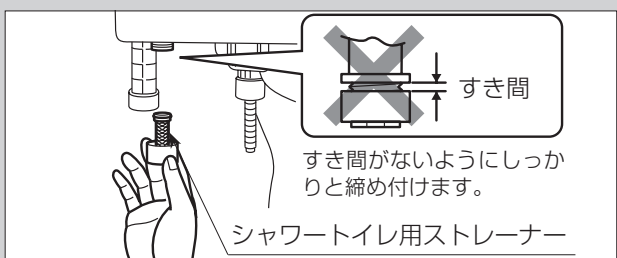
## ストレーナーの掃除方法

**1. 止水栓を閉めて、給水を止めます。**

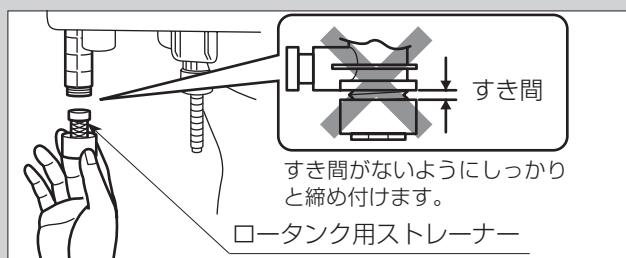
注意　止水栓の調節部はプラスチック製ですので、キズを付ける恐れがあります。必要以上に閉めすぎないでください。

**2. ロータンク左下のストレーナーを回して外します。**

※ このとき少量の水がこぼれますので、洗面器等を下に置いてください。

**■シャワーが弱くなってきた場合**

**3. ストレーナー部やＯリング部に付いているゴミを水洗いして完全に取り除きます。**

**4. ストレーナーを確実に取り付けます。**

**■ロータンクへの給水時間が長くなってきた場合**

**3. ストレーナー部やＯリング部に付いているゴミを水洗いして完全に取り除きます。**

**4. ストレーナーを確実に取り付けます。**

注意　２つのストレーナーを同時に外した場合は、取付口を間違えないようにしてください。

**5. 止水栓を開きます。（☞ 9 ページ）**

**6. 最後に必ず試運転を行ってください。（☞9、10ページ）**

⚠ 注意

- ●ストレーナーを外すときは、必ず止水栓を閉めてください。
- ●ストレーナーを取り付ける際は、すき間がないようにしっかり締めてください。
- ●ストレーナーを取り付ける際は、ゴミがＯリングに付着していないことを確認してください。
  ※Ｏリングにゴミが付着していると、漏水し室内浸水の原因になります。

# 《リモコンの電池交換》

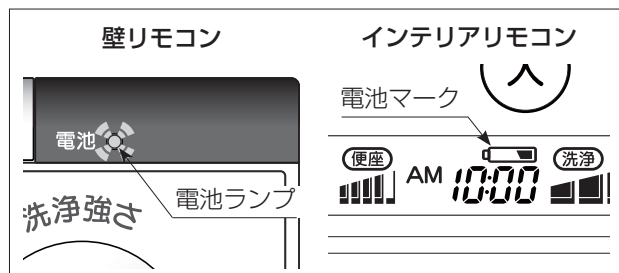
電池の寿命が近づくと、電池ランプ（壁リモコン）または電池マーク（インテリアリモコン）が点滅します。

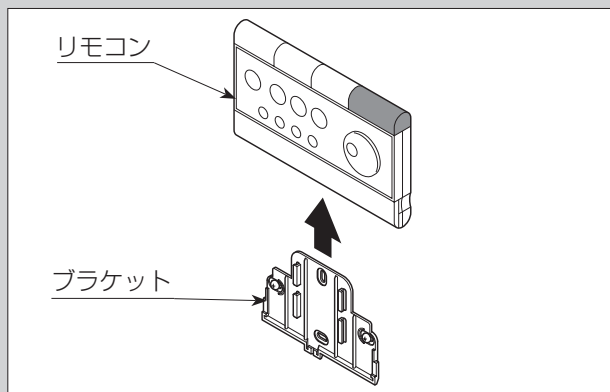
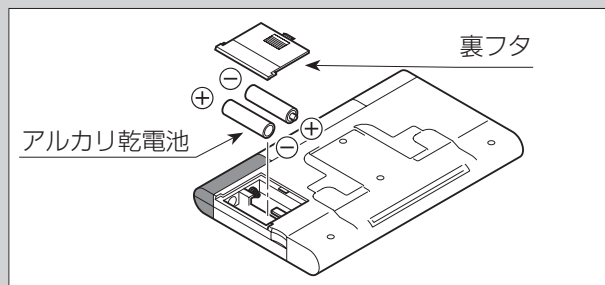
※ 通常、**壁リモコンの場合、**電池ランプは消灯しています。**インテリアリモコンの場合、**電池マークは表示していません。
※ 付属の電池は施工時の動作チェック用のため、寿命が短い場合があります。
※ リモコンが受光部と反対側の壁に設置してある場合、電池ランプまたは電池マークが点滅する前に使用できなくなる場合があります。

壁リモコン
インテリアリモコン
電池マーク
電池
電池ランプ
洗浄強さ
便座
AM 10:00
洗浄

下記の要領で新しい電池に取り替えてください。
※ インテリアリモコンの電池交換は、インテリアリモコンに同梱の取扱説明書「リモコンの電池交換」をご覧ください。

**注意**

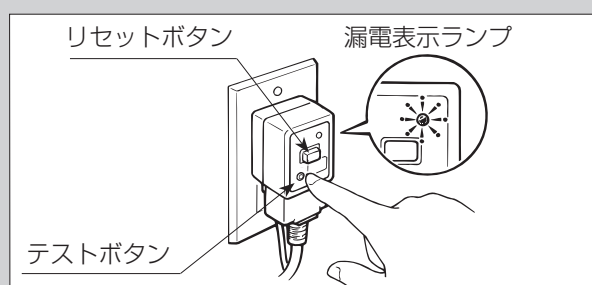
- **電池のプラスとマイナスの向きをリモコンの表示通り正しく入れてください。**
- **新しい電池と古い電池を混ぜて使わないでください。**
- **アルカリ乾電池を使用してください。**
  **※アルカリ乾電池以外を使用すると、正常に作動しない場合があります。**

## リモコン電池の取替方法

1. **リモコンを持ち上げて、ブラケットから外します。**

2. **裏フタを外し、新しいアルカリ乾電池（1.5V 単三、2 本）に取り替えます。**

3. **裏フタを元通りにはめ、リモコンをブラケットに上から差し込みます。**

# 《電源プラグ（漏電保護機能付）の点検》

電源プラグの故障は、思わぬ事故につながることがあります。必ず点検を行ってください。
（目安としては月に 1 ～ 2 回程度です。）（23ページ参照）

## 電源プラグの点検方法

1. **電源スイッチを押して「入」にし、本体表示部の電源ランプの点灯を確認します。**
2. **電源プラグのテストボタンを押して、漏電表示ランプが点灯することを確認します。**
3. **リセットボタンを押して漏電表示ランプが消灯することを確認します。**

**注意** 電源プラグを差し直すときは、10 秒程度時間をあけてください。

※ 電源ランプは、シャワートイレ本体の表示部にあります。（☞ 1 ページ）

# 《定期的な点検のお願い》

## ■負圧破壊装置（バキュームブレーカー）の点検

**負圧破壊装置（バキュームブレーカー）の点検の目安は、**
**取付けの日から 6 年後です。**

有料となりますが、定期的に点検を受けていただくことをおすすめします。
負圧破壊装置（バキュームブレーカー）の点検は、㈱ INAX メンテナンスまでご依頼ください。

お求めの取扱店または
（株）INAXメンテナンス　修理受付センター

**TEL 0120-1794-11**
**FAX 0120-1794-56**

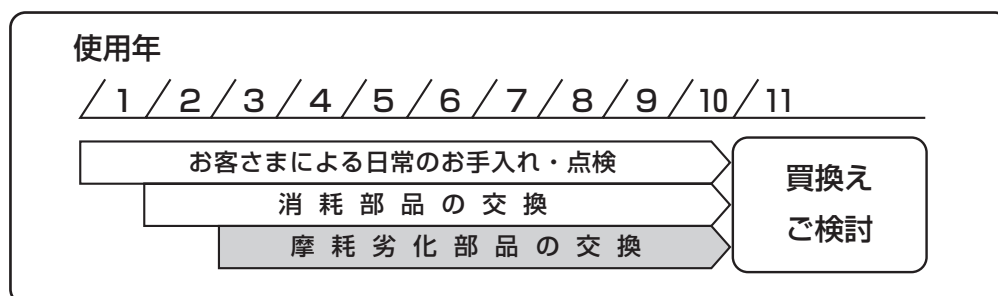
受付時間9:00～20:00（365日受付）
ホームページアドレス　http://www.i-mate.co.jp

㈱ INAX メンテナンスにご依頼した場合、点検料金の内訳は、点検料（技術料）＋出張料＋部品代（交換した場合）です。

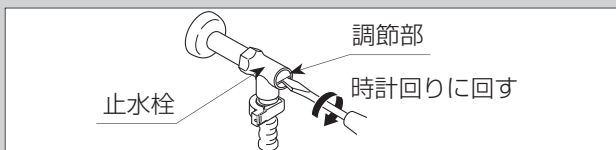
## ■定期的な部品交換のお願い

**摩耗劣化する部品交換のお願い**

- 部品が摩耗・劣化すると水漏れ等の原因になりますので交換が必要です。
- 摩耗劣化する部品の例
  例）止水弁、温水タンク、洗浄ノズル、便座、便フタ、スローダウン、電動開閉ユニット、
  温風ファン、脱臭ファン、部屋暖房ファン等
- 部品の交換については、お求めの取扱店または（株）INAX メンテナンスにご依頼ください。
  製品状況により、摩耗箇所以外の部品交換も必要な場合があります。

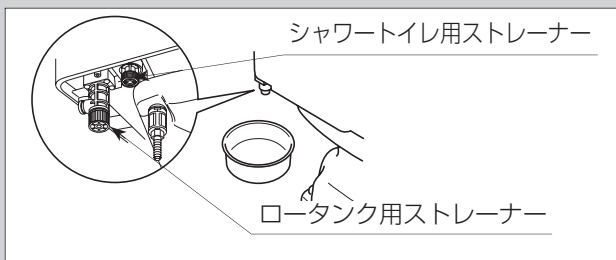
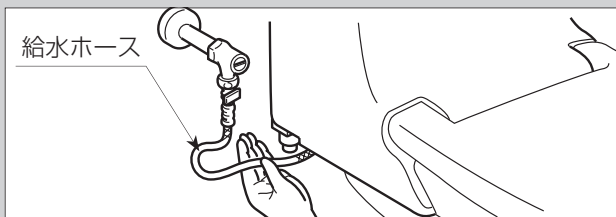
**〈定期的な点検・部品交換の目安〉**

# 長期間使用しない場合

以下の場合は本体内および給水ホースの水抜きを必ず行い、止水栓を閉め、電源を抜いてください。
● 旅行等で長い間、シャワートイレを使用しないとき（水が汚れて詰まりの原因になります）。
● 別荘等で使用しないとき（冬期、冷え込みが厳しいと、シャワートイレ内の水が凍って破損し、漏水する恐れがあります）。

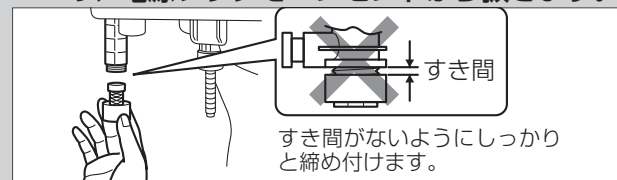
**1. 止水栓を閉めて、給水を止めます。**

注意　**止水栓の調節部はプラスチック製ですので、キズを付ける恐れがあります。必要以上に閉めすぎないでください。**

**2. 洗浄ハンドルを「大」の方へ操作して、ロータンク内の水を抜きます。**

**3. 給水ホースから水を抜きます。**

①洗面器等を置きます。
②ストレーナー（2 か所）を外し、ストレーナー部や O リング部に付いているゴミを水洗いして、完全に取り除いてください。

③給水ホースを持ち上げるようにして、ホース内の水を完全に抜きます。

**4. 温水タンク水抜栓を外して、温水タンクから水を抜きます。**

工具を使って、水抜栓を時計方向 90˚ 回して外します。
※最初、タンク内の水は横に飛び散るので、壁を濡らさないようにしてください。
※水を抜いた後、温水タンク水抜栓は正しく装着し、必ずロックをしてください。
再び使用するとき、漏水する恐れがあります。

**5. ストレーナーと温水タンク水抜栓を確実に締め、電源プラグをコンセントから抜きます。**

注意
**特に凍結の恐れがある場合：**
● 便器鉢内の溜水をくみ出し、不凍液を入れてください。
※ 溜水をくみ出しただけでは、排水管から臭気が上がってきます。
● 給水管内から水を抜く必要があります。水抜式便器お使いの方は、上記の手順に加えて室内の水抜栓を操作して、給水管から水を抜いてください。（☞38ページ）

**6. 再び使用するときは、必ず試運転を行ってください。（☞9、10ページ）**

## ⚠ 注意

●ストレーナーを外すときは、必ず止水栓を閉めてください。
●ストレーナーを取り付ける際は、すき間がないようにしっかり締めてください。
●ストレーナーを取り付ける際は、ゴミが O リングに付着していないことを確認してください。
※ O リングにゴミが付着していると、漏水し室内浸水の原因になります。

### ■もし凍結してシャワーが出なくなったら

万一、本体給水ホースや給水接続部が凍結し、シャワーが噴出しない場合は、温かいお湯に浸した布等で、本体給水ホースや給水接続部を温めてゆっくり解凍するか、または室内を暖めて自然解凍を待ってください。

注意
●**本体給水ホースに熱湯や熱風をかけないでください。**
※本体給水ホースが破損する恐れがあります。
●**凍結箇所によっては、解凍中に水が噴出することがあります。解凍中は、本体や給水ホースを注視してください。**

# 冬期凍結の恐れがある場合

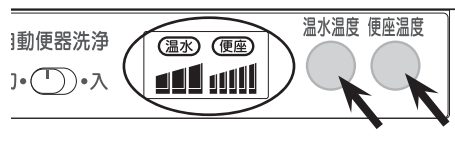
冬期、冷え込みが厳しいと、シャワートイレ内の水が凍って破損することがあります。凍結破損を防止するために以下の作業を行ってください。

電源プラグは抜かずに必ずコンセントに差し込み、電源を入れておいてください。

## 一 般 的 な 凍 結 防 止 方 法

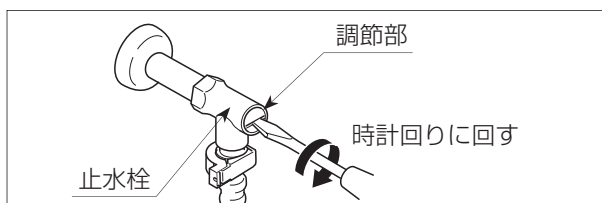
1. **温水温度スイッチを「高」、便座温度スイッチを「高」にして便フタを閉じます。**

   節電を行っている場合は、節電を解除します。

2. **トイレ室内を暖房します。**

**※もし室内が暖房できない場合は、以下の手順で給水ホースから水を抜いてください。**

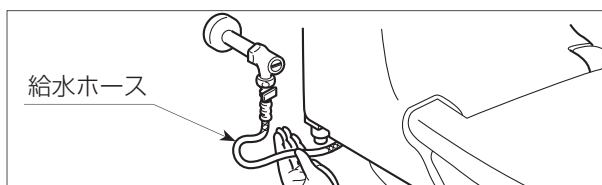
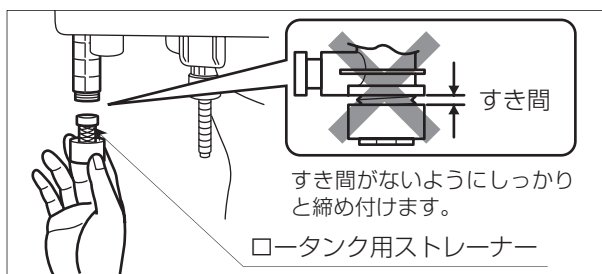
## ■給水ホースの水抜き

1. **止水栓を閉めて、給水を止めます。**

注意 **止水栓の調節部はプラスチック製ですので、キズを付ける恐れがあります。必要以上に閉めすぎないでください。**

2. **給水ホースから水を抜きます。**

   ①ロータンク用ストレーナーの下に洗面器等を置きます。

   ②ロータンク用ストレーナーを外し、ストレーナー部や O リング部に付いているゴミを水洗いして、完全に取り除いてください。

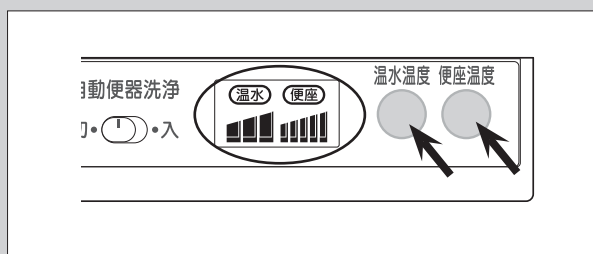
   ③給水ホースを持ち上げるようにして、ホース内の水を完全に抜きます。

3. **水抜き後、ロータンク用ストレーナーをしっかりと締め付けます。**
4. **洗浄ハンドルを「大」の方へ操作して、ロータンク内の水を抜きます。**
5. **再び使用するときは、必ず試運転を行ってください。(☞9、10ページ)**

⚠ **注意**

- ストレーナーを外すときは、必ず止水栓を閉めてください。
- ストレーナーを取り付ける際は、すき間がないようにしっかり締めてください。
- ストレーナーを取り付ける際は、ゴミが O リングに付着していないことを確認してください。

※ O リングにゴミが付着していると、漏水し室内浸水の原因になります。

## 流動式便器を使用している場合の凍結防止方法

**1.温水温度スイッチを「高」、便座温度スイッチを「高」にして便フタを閉じます。**

節電を行っている場合は、節電を解除します。

**2.トイレ室内を暖房します。**

**3.流動ボタンを回して押し込みます。**

流動ボタンを回して押し込み、ロータンク内の水が絶えず便器内に流れるようにします。

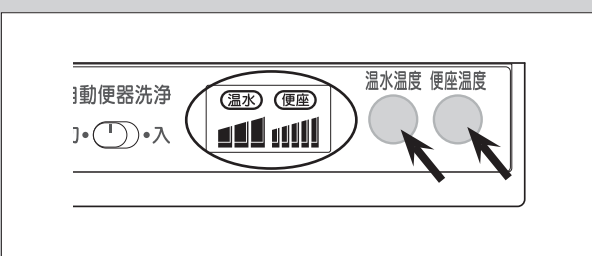
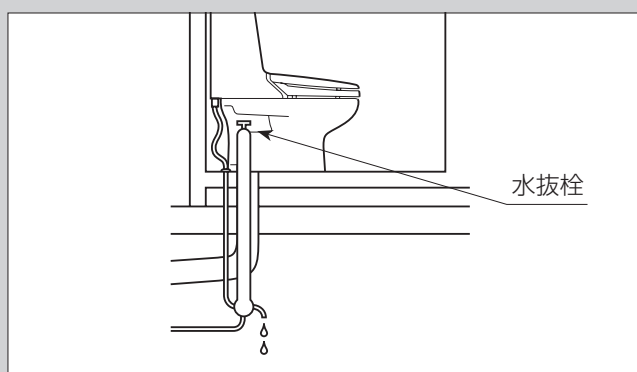
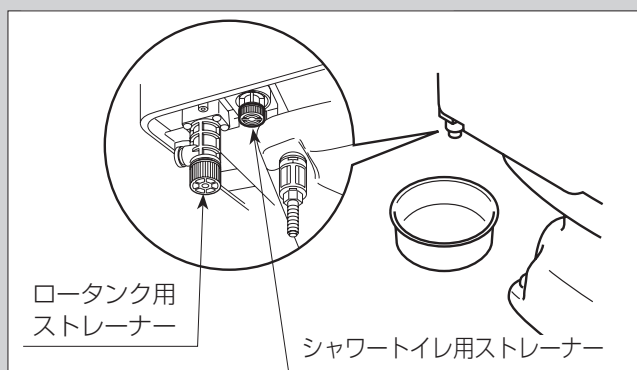
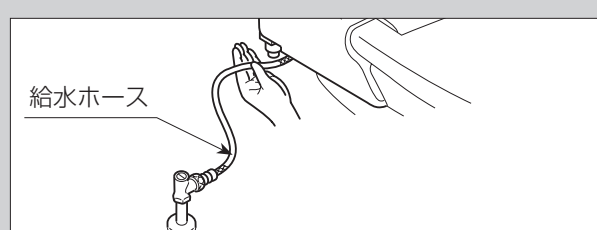
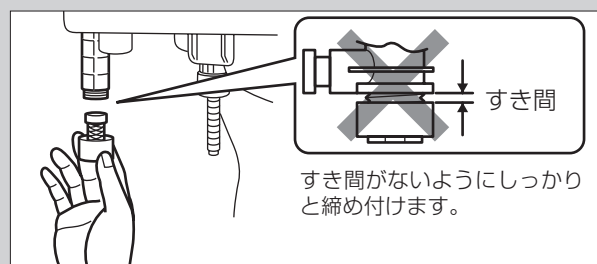
参考

流動ボタンを押し込むと 1 時間に約 60L の水量が出ます。このとき約 -10℃まで凍結を防止します。

## 水抜栓による凍結防止方法

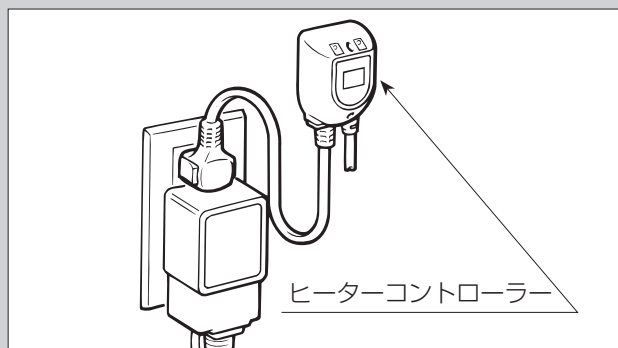
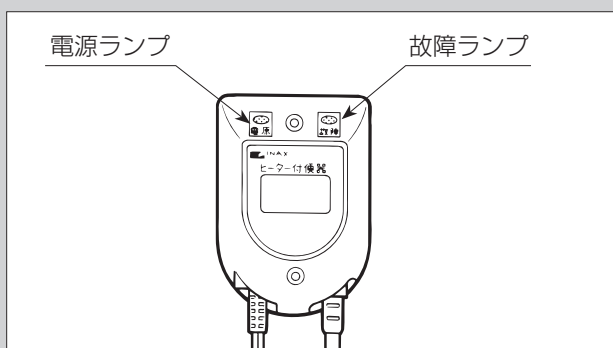
**1. 温水温度スイッチを「高」、便座温度スイッチを「高」にして便フタを閉じます。**

節電を行っている場合は、節電を解除します。

**2. トイレ室内を暖房します。**

**3. 水抜栓を操作して、配管内の水を抜きます。**

**4. ストレーナー（2 ヶ所）を外します。**

**5. 給水ホースを持ち上げるようにして、ホース内の水を完全に抜きます。**

**6. 水抜き後、ストレーナーをしっかりと締め付けます。**

**7. 洗浄ハンドルを「大」の方へ操作して、ロータンク内の水を抜きます。**

**8. 再び使用するときは、必ず試運転を行ってください。（☞9、10ページ）**

## ヒーター付便器の凍結防止方法

1. ヒーターコントローラーの電源プラグをコンセントに差し込みます。

2. 電源ランプが点灯、故障ランプが消灯していることを確認してください。

### ■もし凍結してシャワーが出なくなったら

万一、給水ホースや給水接続部が凍結し、シャワーが噴出しない場合は、温かいお湯に浸した布等で、給水ホースや給水接続部を温めてゆっくり解凍するか、または室内を暖めて自然解凍を待ってください。

注意

- **本体給水ホースに熱湯や熱風をかけないでください。**
  ※本体給水ホースが破損する恐れがあります。
- **凍結箇所によっては、解凍中に水が噴出することがあります。解凍中は、本体や給水ホースを注視してください。**



### ⚠注意

- ストレーナーを外すときは、必ず止水栓を閉めてください。
- ストレーナーを取り付ける際は、すき間がないようにしっかり締めてください。
- ストレーナーを取り付ける際は、ゴミが O リングに付着していないことを確認してください。
  ※ O リングにゴミが付着していると、漏水し室内浸水の原因になります。

# 修理を依頼される前に

## 《故障かなと思ったら》

簡単に故障が直る場合がありますので、修理を依頼される前に下記項目をご確認ください。
確認しても故障が直らない場合は、お求めの取扱店または（株）INAX メンテナンスにご相談ください。
※「★」マークは、インテリアリモコンを使用している場合の参照先です。インテリアリモコンの取扱説明書をご覧ください。

### 全機能

| 現象 | 原因 | 処置 |
|---|---|---|
| すべての機能が動作しない(電源ランプが点灯しない) | 電源コンセントに電気がきていますか。 | 停電、ブレーカー等を確認します。 |
| | 電源スイッチが「切」(電源ランプ消灯)になっていませんか。 | 電源スイッチを押して、表示部の電源ランプを点灯させます。(☞**12**ページ) |
| | 電源プラグがコンセントに差し込まれていますか。 | 電源プラグを完全に差し込みます。電源プラグを差し直すときは、10 秒程度時間をあけてください。(☞**10**ページ) |
| | 漏電していませんか。(漏電表示が点灯している。) | 電源プラグのリセットボタンを押します。(☞**34**ページ) それでもランプが点灯するようであれば漏電していますので、**電源プラグを抜き、修理を依頼してください。** |
| リモコンのスイッチを押しても動作しない(電源ランプは点灯している) | 便フタを**閉じた状態で**外していませんか。 | 便フタを**開けた状態**で再度外してください。(☞**30**ページ) |
| | リモコンの電池が消耗していませんか。(電池ランプ点滅*) | 新しい電池に交換します。(☞**34**ページ、「★リモコンの電池交換」) |
| | リモコン内の電池の⊕⊖の方向が間違っていませんか。 | 正しい方向に入れます。(☞**34**ページ、「★リモコンの電池交換」) |
| | リモコンの送信部、または受光部が汚れているか、水が付いていませんか。 | 汚れや水を取り除きます。 |
| | インバータ照明を使用していませんか。 | 照明を消して動作を確認してください。正常に作動した場合は、製品の異常ではありません。 |

＊：リモコンが受光部と反対側の壁に設置してある場合、電池ランプまたは電池マークが点滅する前に使用できなくなる場合があります。

### おしり・ビデ洗浄

| 現象 | 原因 | 処置 |
|---|---|---|
| シャワーが出ない(次ページへつづく) | 止水栓が閉じていませんか。 | 止水栓を反時計回りに回します。(☞**9**ページ) |
| | シャワー用ストレーナーが目詰まりしていませんか。 | シャワー用ストレーナーの掃除をします。(☞**33**ページ) |
| | 水道圧が低くないですか。洗浄強さダイアルが最弱付近になっていませんか。 | 洗浄強さダイアルを「強」側に回します。(☞**13、14**ページ、「★おしり･ビデ洗浄」) |
| | 着座センサーが入っていますか。 | 便座に深く座る等、座りかたを変えます。(☞**23**ページ) |

## おしり・ビデ洗浄（つづき）

| 現　　象 | 原　　因 | 処　　置 |
| --- | --- | --- |
| シャワーが出ない<br>( 前ページより ) | 温水タンクが満水になっていますか。 | 試運転を行います。(☞9、10ページ) |
| シャワーが温かくない | 温水温度が適切に調節してありますか。 | 温水温度スイッチを押し、適当な温度に調節します。(☞12ページ、「★温水」) |
| | 長時間洗浄しましたか。 | 約 10 分で温かくなります。(☞24ページ)<br>貯湯式のため、おしり（ビデ）の使用時間に応じてシャワーの温度が低下しますが、異常ではありません。 |
| | 節電中ではありませんか。 | 節電を解除します。(☞19ページ、「★節電」) |

## 温風乾燥

※機種によっては、この機能がない場合があります。

| 現　　象 | 原　　因 | 処　　置 |
| --- | --- | --- |
| 温風が出ない | 着座センサーが入っていますか。 | 便座に深く座る等、座りかたを変えます。(☞23ページ) |
| 温風が暖かくない | 乾燥温度が適切に調節されていますか。 | 乾燥スイッチを押し、適当な温度に調節します。(☞16ページ、「★乾燥」)<br>使用条件により温度の感じ方に差がでる場合があります。温風温度は国際電気標準会議 (IEC) 基準に準拠しています。<br>(IEC:International Electrotechnical Commission) |
| 温風が途中で止まる | 4 分以上使っていませんか。 | 再度、乾燥スイッチを押します。<br>(☞16ページ、「★乾燥」) |

## 暖房便座

| 現　　象 | 原　　因 | 処　　置 |
| --- | --- | --- |
| 便座が暖かくない | 便座温度が適切に調節されていますか。 | 便座温度スイッチを押し、適当な温度に調節します。(☞12ページ、「★便座」) |
| | 節電中ではありませんか。 | 節電を解除します。(☞19ページ、「★節電」) |
| 長く座っていると便座がぬるくなる | 便座ヒーターオート OFF 機能が働いていませんか。 | 便座ヒーターオート OFF 機能を解除します。(☞21ページ、「★より快適な機能」) |

## フルオート便器洗浄

※機種によっては、この機能がない場合があります。

| 現　　象 | 原　　因 | 処　　置 |
| --- | --- | --- |
| 自動で便器洗浄しない | 自動便器洗浄スイッチが「切」になっていませんか。 | 自動便器洗浄スイッチを「入」にします。(☞20ページ、「★フルオート便器洗浄」) |
| 自動便器洗浄スイッチが「入」またはリモコンの「大」「小」スイッチでも便器洗浄しない | | 一度、手動で便器洗浄を行ってから、自動便器洗浄またはリモコンスイッチでの洗浄を行ってください。 |

## 脱臭

| 現　象 | 原　因 | 処　置 |
|---|---|---|
| 脱臭ファンが回りっぱなしになる | 便座が水で濡れたり、汚れていませんか。 | 便座を掃除します。 |
| 脱臭ファンが回らない | 脱臭が「切」にセットしてありませんか。 | 脱臭を「入」にします。<br>(☞17ページ、「★脱臭」) |
| 脱臭効果が弱くなった（ニオイが気になる） | 脱臭カートリッジにホコリ等が付着していませんか。 | 脱臭カートリッジを掃除してください。<br>(☞32ページ) |
| | 脱臭カートリッジが寿命ではありませんか。 | 脱臭カートリッジを交換します。<br>(☞32ページ) |

## 便器（陶器部）

| 現　象 | 原　因 | 処　置 |
|---|---|---|
| 床が濡れている（便器表面や止水栓が濡れている） | 水温と室温の差が大きく、結露が発生し水滴が垂れた可能性があります。 | 換気扇や、窓を開けると結露を軽減できます。<br>(☞24ページ) |
| | | 別売品の結露防止カバーをご使用ください。<br>(☞53ページ) |
| 床が濡れている（便器表面や止水栓は濡れていない） | 尿が便器を伝って床に垂れた可能性があります。 | 床をふいてしばらく様子をみてください。それでも床の濡れている場合は、**コンセントから電源プラグを抜き、修理を依頼してください。** |
| 便器を洗浄すると「ゴボゴボ」と音がする | 故障ではありません。<br>汚物を便器から排出する際に、空気も同時に巻き込むためゴボゴボと音が発生します。 | ゴボゴボと音が 2 秒以上続く場合は、通気管等を設置することで軽減できます。工事された業者さまへご相談ください。 |
| 便器洗浄後に床下の排水管から「ポタポタ」と音がする | 故障ではありません。<br>便器の排水が床下にある排水管に落下する音です。 | |
| 便器の水面の大きさが小さい | サイホン式や洗い落とし式といった便器の種類によって水面の大きさが異なります。 | |
| 洗浄時に、洗浄した水がはねる | 便器は勢いよく水を流し、汚物を排出する必要があります。そのため水と水がぶつかり水がはねる場合があります。 | |
| 用便時に水がはね返る（おつり） | 便器に水たまりがあることが原因ですが、下水からの臭気を遮断したり、汚物の付着を防ぐための大切な役割があるため構造上避けられない現象です。 | あらかじめ、トイレットペーパーを浮かせてご使用いただけば軽減できます。 |
| 便器（陶器）にピンク色の汚れがある | 空気中のバクテリアが、便器に付着した汚れを栄養に繁殖したものです。バクテリアは水中や空気中に分布しており、健康な人に害を及ぼす細菌ではありません。 | 中性洗剤を使用して掃除してください。<br>繁殖しやすいためこまめなお手入れをおすすめします。漂白剤を使うと除菌効果があります。 |
| 便器（陶器）の中に黒い粗状の付着物ができる | 給水管のサビが洗浄時に流れて便器に付着したものです。 | トイレ用酸性洗剤を布に含ませ、数時間程度付着した部分にあてて放置した後、布でふきとってください。 |

## 便器（陶器部）（つづき）

| 現　　象 | 原　　因 | 処　　置 |
|---|---|---|
| 便器の中に、赤いサビの付着物がある | 給水管のサビが洗浄時に流れて便器に付着したものです。 | トイレ用酸性洗剤を布に含ませ、数時間程度付着した部分にあてて放置した後、布でふきとってください。 |
| 便器（陶器）を掃除していたらスジ状の金属キズがついた（メタルマーク） | 便器と金属が接触すると、便器よりも金属が柔らかいためスジ状の線がつくことがあります。<br>キズではなく便器表面に付いている汚れと同じです。 | トイレ用酸性洗剤を布に含ませ、1 時間程度付着した部分にあてて放置した後、布でふきとってください。応急処置として、市販のけんま材入りトイレ用中性洗剤でも汚れを落とすことは可能です。<br>※ただし便器（陶器）のうわぐすりを削りとってしまうため、強くこすらないでください。また、継続的な使用は控えてください。 |
| 子供の便が付着して落ちない | 幼児や児童等の身長が低い方がご使用になると、着座位置が浅くなり、水面の外側に便が落ちて付着するため、便器洗浄しても落ちない場合があります。 | |
| 新品なのに便器の底が黄ばんでいる・汚れている | 照明器具の灯りによって、便器の影が底面に映るため、汚れのように見えることがあります。 | 照明器具を消してご確認ください。 |

## その他

| 現　　象 | 原　　因 | 処　　置 |
|---|---|---|
| 便座裏に水滴が付着する | シャワーの飛び散りにより便座裏に水滴が付着した。 | こまめにふきとってください。また、深く腰掛けてご使用いただければシャワーの飛び散りが少なくなります。 |
| ロータンクへの給水時間が長い | 止水栓が十分開いていますか。 | 止水栓を十分開いてください。（☞9ページ） |
| | ストレーナーが汚れていませんか。 | ストレーナーを掃除してください。（☞33ページ） |
| 本体から〝グググッ〟と音がする<br>●電源プラグをコンセントに差し込んだとき<br>●電源スイッチを入れたとき<br>●おしり・ビデ洗浄を止めたとき | 故障ではありません。<br>シャワートイレが正常に作動するためにモーターが動いている音です。洗浄強さの調節や洗浄位置の調節に、異常がなければ問題ありません。 | |
| 電源ランプが点滅している | 温水・便座のいずれかの機能に不具合が生じている。 | **電源スイッチを「切」にしても点滅している場合は、故障していますのでコンセントから電源プラグを抜いて修理を依頼してください。** |
| | 点検時期が来ている。 | **電源スイッチを「切」にして消灯する場合は、点検時期ですのでお早めに点検をお受けください。** |
| | 止水栓が閉まっている等により、通水状態になっていない。 | 止水栓を開ける等、通水できる状態にしてください。 |
| 便座裏側にある後ろ足（奥の出っぱり）が便器に着いていない（浮いている） | | **故障ではありません。<br>後ろ足（奥側の出っぱり）は浮く設計になっていますので、そのままご使用ください。** |
| お買い上げ時の設定に戻したいとき | 〈より快適な機能〉で変更した機能を、全てお買い上げ時の設定に戻します。 | **「おしり」、「温水温度」、「便座温度」スイッチ 3 つを同じタイミングで 2 秒以上押し続けてください。**（☞22ページ、「★より快適な機能」） |

# 《便器洗浄水がなかなか止まらない場合》

便器洗浄後５分以上たっても洗浄水が止まらない場合は、洗浄ハンドルが真下を向いているかを確認してください。ハンドルが真下を向いていても洗浄水が止まらない場合は、止水栓を時計回りに回して給水を止め、ロータンクフタおよび中フタを外して以下の確認を行ってください。(ロータンクフタ･中フタの外し方は次ページ参照)

※止水栓の操作のしかたは〈ロータンクへの給水時間が長くなりはじめたら〉(33ページ) をご覧ください。

**トイレの水が止まらない！**

**タンク内の水位を確認してください**

**止水栓〈開〉※**
**水があふれている**
**(便器の中に少しずつ水が出ている)**

水位
オーバーフロー管

※手洗付の場合は、接続管を下に向けてください。漏水の原因になります。

**ボールタップの調節ねじで水位調節をしてください**
**※■水位調節のしかた（46ページ）をご覧ください。**

**止まらない**

**ボールタップの止水パッキン (A)、またはボールタップ (B) の交換が必要です。**

**止水栓〈閉〉**
**水があふれている**
**(給水を止めても便器の中に少しずつ水が出ている)**

水位
オーバーフロー管
ゴム玉

**フロート弁のゴム玉がフロート弁に納まっていることを確認してください。**

**フロート弁にゴミ等の異物が挟まっている場合は、取り除いてください。**

**まだ止まらない**

**フロート弁のゴム玉 (A)、またはフロート弁 (B) の交換が必要です。**

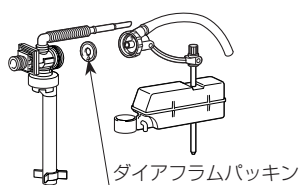
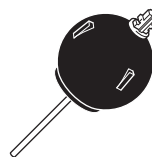
**(A) の場合 ➡ ■補修用部品の交換（下記）をご覧ください。**

**(B) の場合、または原因がよくわからない場合 ➡ お求めの取扱店または ( 株 )INAX メンテナンスへご相談ください。(連絡先は 51 ページに記載)**

## ■補修用部品の交換

ボールタップの止水パッキンやフロート弁が劣化したり、キズ付いたりすると止水不良を起こすことがあります。

この場合は、対象部品を交換する必要があります。

**■横型ボールタップ用ダイアフラムパッキン**
**（品番：50-1001-2）**

**■取替用フロートゴム玉**
**（品番：TF-10R-L）**

※ 交換方法は、付属の説明書をご覧ください。

※ 購入方法は、54ページ“別売品の購入方法”をご覧ください。

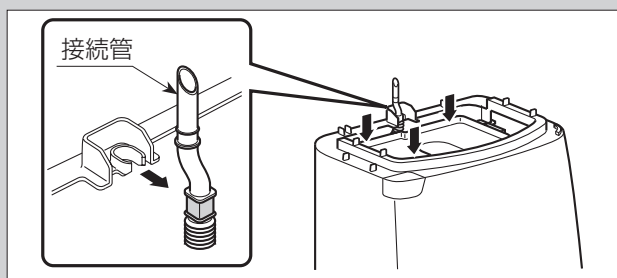
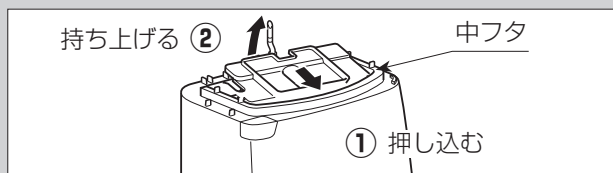
## ■ロータンクフタ・中フタの外し方・取付け方

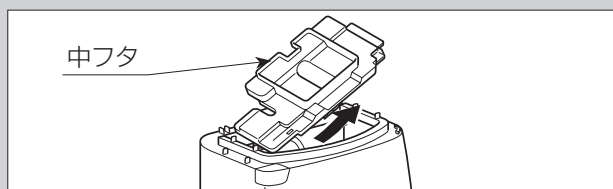
ロータンクフタと中フタはシャワートイレの種類により、外し方・取り付け方が異なりますので、ご注意ください。

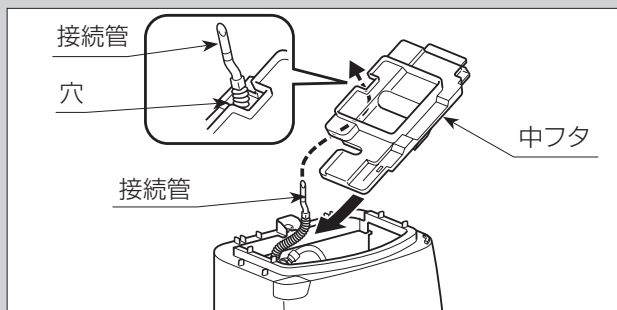
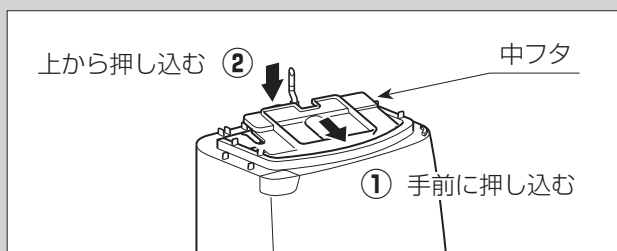
### ロータンクフタ・中フタの外し方

1. ロータンクフタを外します。

**注意** ロータンクフタを外す際には、電源を切ってください。
※ フルオート便器洗浄が作動して接続管から水が噴き出し、床や壁を濡らす恐れがあります。また、電装部品に水がかかると故障する原因となります。

2. ロータンクから接続管を外し、中フタツメ３カ所（図中矢印）の勘合を外します。

3. 中フタを手前に押し込みながら、後部を持ち上げます。

4. 中フタの右側から引き出して外します。

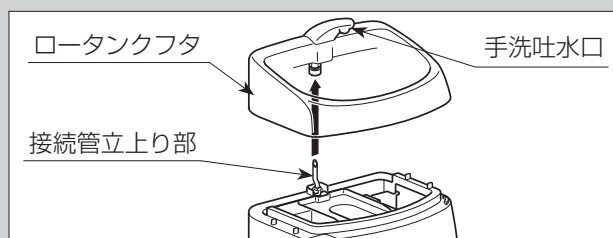
**注意** 接続管の出口は必ずタンク内の下に向けてください。
※ 上に向いていると、タンクの外に水が飛び出します。

### ロータンクフタ・中フタの取付け方

1. 手洗付の場合は、中フタ後部の穴に接続管を通し、タンク左手前から中フタを差し込みます。

2. 中フタを手前に押し込みながら、後部を上から押し込みます。

3. 中フタのツメ３カ所（図中矢印）を押さえます。

4. 手洗付の場合は、タンクに接続管を取り付けます。

**取付位置に注意してください。**
接続管の上側に取り付けると、吐水管まで届かず漏水の原因になります。

5. ロータンクフタをロータンクに取り付けます。

**注意**
- 手洗付の場合は、手洗吐水口の下端部に接続管立上り部を確実に差し込んでください。
- ロータンクフタが浮いていたり、ぐらつく場合は、差し込み不十分ですので、再度差し込み直してください。

## ■水位調節のしかた

ロータンク内の水位（水面）がオーバーフロー管の「W.L」マークに合っていることを確認してください。

水位が「W.L」マークに合っていない場合は、以下の要領で直してください。

### 調　節　方　法

1. ロータンクフタを外します。
2. 中フタを外します。(☞ 45 ページ)

注意　接続管の出口は必ずタンク内の接続管ホルダーに差し込んでください。

※ 上に向いていると、タンクの外に水が飛び出し、床や壁を濡らす恐れがあります。また、電装部品に水がかかると故障する原因となります。

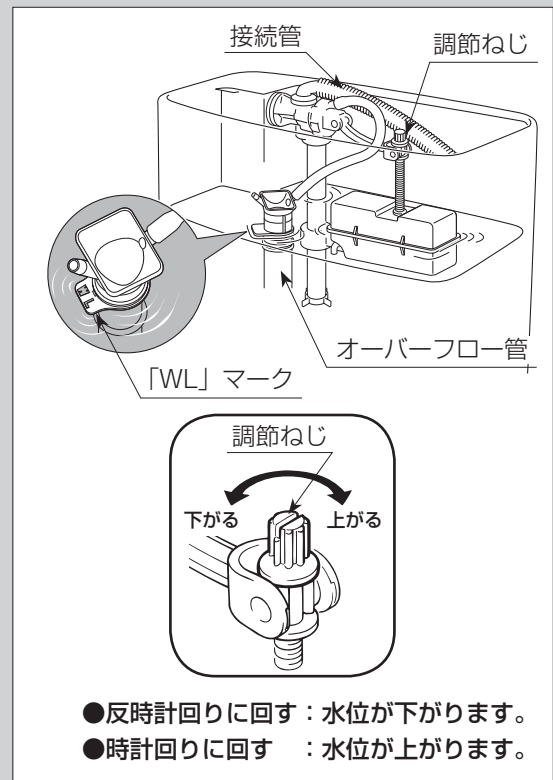
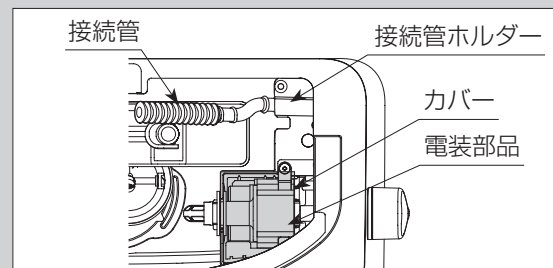
3. 調節ねじを下表の目安にしたがって反時計回りに回します。

回転の目安

| 「W.L」マーク〜水面 | 調節ねじ |
|---|---|
| 30mm | 約10回転 |
| 25mm | 約８回転 |

4. 調節後、便器洗浄を行い、水位を確認してください。
5. 接続管 ( 手洗付 ) を元に戻し、中フタ・ロータンクフタを取り付けます。(☞ 45 ページ)

●反時計回りに回す：水位が下がります。
●時計回りに回す　：水位が上がります。

修理を依頼される前に

# 安全・安心にお使いいただくために

温水洗浄便座は電気製品のため、長期間ご使用いただくうちに経年劣化により事故に至る恐れがあります。また、故障したままご使用を続けると製品事故に至る可能性がありますので、故障の場合はすぐにご使用を中止し、販売店、工事店または（株）INAX メンテナンスまでご連絡ください。

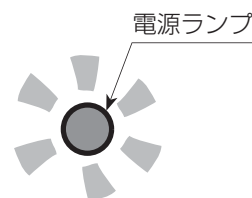
## 1. 所有者登録のお願い

シャワートイレを安全かつ安心してお使いいただくために、製品安全や保守に関わる情報をご提供できるよう、所有者登録をお願いしております。所有者登録のお手続きは、Web でのご登録、または専用ハガキに必要事項をご記入の上 INAX までご返送ください。
詳しくはご購入時にお渡しの「保証書・所有者登録のお願い」をご覧ください。

※ 一般家庭以外でご使用のオーナーさまは Web のみのご登録となります。
※ ご登録等をされるときには、便フタ裏または製品本体に張ってあるシールが必要となります。決してはがさないようにしてください。

## 2. 点検時期お知らせ表示（タイムスタンプ）機能について

製品のご使用を開始して約 10 年が経過すると、電源ランプが連続して１秒間に約５回の点滅を繰り返します。
この表示は、お客さまにご安心してご使用いただくための機能であり、機器の故障ではなく、長年のご使用で製品が安全に使用されているか、また劣化や故障が無いかを確認する点検時期がきたことをお知らせするものです。
INAX では安全点検（有料）をご用意しております。
この機会に、内部的な確認を含んだ点検をおすすめいたします。

※ 詳しくは、お客さま相談センターへお問い合わせください。（TEL 0120-1794-00）

## 3. セルフチェック項目

シャワートイレの日常的な安全点検は、ご自身でも行うことができます。
下記のチェック項目をもとに、定期的な点検をお願いいたします。
点検をしていただいても故障が直らない場合や調子が悪い場合は、㈱ INAX メンテナンスにご相談ください。

## 温水洗浄便座セルフチェック表

製品を末長くお使いいただくために、下のチェック項目により、定期的な点検をお願い致します。

**セルフチェックを行う前に、シャワーや温風などの各機能が正常に作動するか確認してください。**

1つでも該当する場合　**次のような症状は、火災や感電、室内浸水の原因になります。
電源プラグを抜き止水栓を閉めて、直ちに販売店か工事店または INAX メンテナンス 修理受付センターまでご連絡ください。**

| | 点検目安※ | 実施日 | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| **便座・便座コード** 便座や本体、便座コードに異常がある状態で使用を続けると、火災や感電の原因となります。 | | | | | | | |
| ❶ 本体や便座にひびや割れがありませんか? ゴム足は外れていませんか? | 年2回以上 | / / | / / | / / | / / | / / | / / |
| ❷ 便座が異常に熱いときや冷たいときはありませんか? | 月1回 | / / | / / | / / | / / | / / | / / |
| | | / / | / / | / / | / / | / / | / / |
| ❸ 便座の開閉はスムーズですか?便座のガタツキはありませんか? | 年2回以上 | / / | / / | / / | / / | / / | / / |
| **水漏れ** 本体や止水栓まわりから水漏れしている状態で使用を続けると、火災や感電、室内浸水の原因となります。 | | | | | | | |
| ❹ 水漏れがありませんか? 同時に、ロータンクの中の金具や浮き玉の動き、洗浄ハンドルの戻りなど、不具合がないことを確認してください。 | 年2回以上 | / / | / / | / / | / / | / / | / / |
| **電源コード・電源プラグ** 温水洗浄便座の電源コードに異常がある状態で使用を続けると、火災や感電の原因となります。 | | | | | | | |
| ❺ 電源コードが熱くなっていませんか?傷んだり、挟み込んだりしていませんか? | 月1回 | / / | / / | / / | / / | / / | / / |
| | | / / | / / | / / | / / | / / | / / |
| ❻ シャワートイレ本体･電源プラグ･コードが故障(異臭･異音)していませんか? | 月1回 | / / | / / | / / | / / | / / | / / |
| | | / / | / / | / / | / / | / / | / / |
| ❼ 電源プラグにほこりがたまっていませんか? はい □ → ほこりを取り除いてください。 | 月1回 | / / | / / | / / | / / | / / | / / |
| | | / / | / / | / / | / / | / / | / / |

※点検目安は弊社お勧めの期間です。

**セルフチェックを行う前に、本ページの温水洗浄便座セルフチェック表の部分をコピーしてお使いください。**

## 4. 点検の修理、お申し込みは

お求めの取扱店または
(株)INAXメンテナンス　修理受付センター

**TEL 0120-1794-11**
**FAX 0120-1794-56**

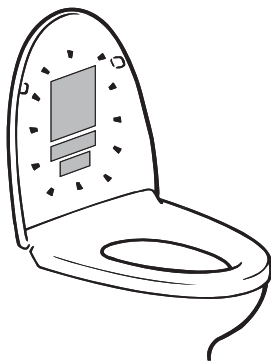
受付時間9:00〜20:00(365日受付)
ホームページアドレス　http://www.i-mate.co.jp

## 5. 製品の長期使用に関する本体表示について

### ( 本体への表示内容)

●経年劣化により事故に至る恐れがあることをお知らせするために、本体に以下の内容の表示をしております。

### ■製造年（本体に西暦４桁で表示してあります。）

|  警告 | **【想定安全使用期間】10 年**<br>想定安全使用期間を超えてお使いいただいた場合は、経年劣化による発火・ケガ等の事故に至る恐れがあります。 |
|---|---|

### （想定安全使用期間とは）

一般家庭用に設置された温水洗浄便座において、標準的な使用条件の下で適正な取扱いで使用し、適正な維持管理が行われた場合に、安全上支障なく使用できる期間として想定されています。

この想定安全使用期間は無償保証期間とは異なります。また、偶発的な故障を補償するものではありません。

### ■標準使用条件

| | | | |
|---|---|---|---|
| **環境条件** | **電圧・周波数** | AC100V・50/60Hz | 機器の定格電圧・周波数による |
| | **温度** | 20℃ | JIS A4422 による |
| | **給水温度・給水圧** | 15℃・0.2MPa | JIS A4422 による |
| **負荷条件** | **定格負荷** | 製品仕様による標準設置状態 | JIS A4422 による |
| **想定時間** | ４人家族（男性２人、女性２人）において、大便：１回 / 日・人、小便男性：４回 / 日・人、小便女性：４回 / 日・人の使用回数で、一回ごとの洗浄便座機能の使用時間をそれぞれ 15 秒間とする。 | | JIS A4422 による |
| **取扱維持管理** | 取扱説明書に記載された通常の使用方法、お手入れ、点検・修理が行われている。 | | |

**経年劣化について**

「経年劣化」とは長期間にわたる使用や放置に伴い生じる劣化をいいます。

# アフターサービス

## 1. 修理を依頼される前に

商品が故障したら「故障かなと思ったら」（40 ページ）を参照してください。
それでも故障が直らない場合は、お求めの取扱店または(株)INAX メンテナンスにご相談ください。
なお、不具合でなくても下記の場合はご相談ください。

- ●取扱説明書どおりに使用されても、まだ不明な点がある場合
- ●コードの傷みやコンセントのガタツキ
- ●コンセントや電源プラグ、コードの過熱

上記の場合、そのままにしておくと思わぬ事故につながる恐れがあります。必ずご相談ください。

**⚠ 警告**

シャワートイレ本体、電源プラグやコードが故障（異音・異臭・発煙・高温・割れ・漏水）した場合、ただちにコンセントから電源プラグを抜き、止水栓を閉め、修理を依頼し、故障したまま使用しないでください。
※ 感電・火災・漏水の恐れがあります。

シャワートイレ本体および給水部から漏水した場合、コンセントから電源プラグを抜き、止水栓を閉めてください。
※ 感電・火災・室内浸水の原因となります。

**⚠ 警告**

修理技術者以外の人は、分解したり修理・改造は行わないでください。
※ 感電・火災・ケガの原因になります。

## 2. 保証書をご覧ください

この商品は保証書がついています。保証書は、取扱店で所定事項を記入してからお渡しいたします。
記載内容をご確認いただき、大切に保管してください。

**保証期間は取付けの日から 2 年間です。**

保証期間内でも有料になることがありますので、保証書の記載内容をよくご確認ください。

## 3. 修理を依頼されるとき

### ■保証期間中の修理

修理に際しては、必ず保証書をご提示ください。保証書の規定にしたがって修理させていただきます。

### ■保証期間経過後の修理

修理によって機能が維持できる場合は、お客さまのご要望により有料修理いたします。
料金の内訳は、技術料＋出張料＋部品代です。

### ■連絡していただきたい内容

1. ご住所・ご氏名・電話番号
2. 品名・品番・色番・製造番号
   （便フタ裏または製品本体に張ってあるシールをご覧ください。）
3. お取付日（保証書をご覧ください。）
4. 故障内容・異常の状況（できるだけ詳しく）
5. 訪問ご希望日

※ ご登録等をされるときには、便フタ裏または製品本体に張ってあるシールが必要となります。決してはがさないようにしてください。

## 4. 補修用性能部品の最低保有期間

補修用性能部品の最低保有期間は製造打切り後、便器部が１０年、それ以外（シャワートイレ機能部）は６年です。

点検・修理の申し込みの際にお問い合わせください。

保有期間経過後の修理では、部品がない場合がありますのでご了承願います。

※ 補修用性能部品とは、その商品の機能を維持するために必要な部品です。

## 5. 定期点検のおすすめ

有料となりますが、次のような場合は定期的に点検を受けていただくことをおすすめします。

- ●負圧破壊装置（バキュームブレーカー）･･･６年ごとに点検
- ●ご使用上支障がなくても長くお使いいただくため、お買い上げより３年たったもの
- ●温泉地域および海岸付近等、特に腐食をおこしやすいところで使用されるもの
- ●長期間のご使用により電源ランプが点滅したら

定期点検については、㈱INAXメンテナンスまでご相談ください。

点検料金の内訳は、点検料（技術料）＋出張料＋部品代（交換した場合）です。

## 6. 商品についての使い方・お手入れ方法等のお問い合わせは

（株）INAX「お客さま相談センター」

**TEL ☏ 0120-1794-00**
**FAX ☏ 0120-1794-30**

受付時間　平日　9:00～18:00
土・日・祝日10:00～18:00
（夏期、年末年始の休みは除く）

※ フリーダイヤルは、携帯電話･PHS･IP電話等ではご利用になれない場合がございます。
下記番号をご利用ください。

**TEL：0562-40-4050**
**FAX：0562-40-4053**

## 7. 商品についての修理のご依頼は

お求めの取扱店または

（株）INAXメンテナンス　修理受付センター

**TEL ☏ 0120-1794-11**
**FAX ☏ 0120-1794-56**

受付時間9:00～20:00（365日受付）

ホームページアドレス　http://www.i-mate.co.jp

### ■延長保証について

通常、保証期間は２年間ですが、「所有者登録」されますと無料でさらに延長されます。

Webからご登録いただくか、同梱の「所有者登録ハガキ」に必要事項を記入し、アンケートにお答えいただいて郵送してください。

※ 詳しくはご購入時にお渡しの「保証書・所有者登録のお願い」をご覧ください。

※ 一般家庭以外でのご使用は、Webでご登録いただいた場合のみ１年間延長され、計３年間保証になります。

# 仕様

| 項目 | アメージュV | | | アメージュVリトイレタイプ | | | アメージュV(床上155タイプ) | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 品番 | DT-V283型<br>DT-V253型 | DT-V282型<br>DT-V252型 | DT-V281型<br>DT-V251型 | DT-V283H型<br>DT-V253H型 | DT-V282H型<br>DT-V252H型 | DT-V281H型<br>DT-V251H型 | DT-V283M型<br>DT-V253M型 | DT-V282M型<br>DT-V252M型 |
| 使用電源・最大定格 | AC100V、410W、50/60Hz | AC100V、350W、50/60Hz | | AC100V、410W、50/60Hz | AC100V、350W、50/60Hz | | AC100V、410W、50/60Hz | AC100V、350W、50/60Hz |
| 対応便器 | アメージュV便器（BC-320型）：サイホン式 | | | アメージュVリトイレ便器（BC-340型）：サイホン式 | | | アメージュV便器(床上排水155タイプ)（BC-360型）：ワイドボルテックス式 | |
| 使用水道圧範囲 | 0.06～0.75MPa | | | | | | | |
| 洗浄水量 | 大洗浄：6L ／ 小洗浄：5L（節水カップ取外時：大洗浄8L　小洗浄6L） | | | | | | | |
| 商品寸法 | 幅415mm×奥行740mm×高さ　911mm（手洗無）、1,005mm（手洗付） | | | 幅415mm×奥行740mm×高さ　921mm（手洗無）、1,015mm（手洗付） | | | 幅415mm×奥行740mm×高さ　911mm（手洗無）、1,005mm（手洗付） | |
| 商品質量 | 約33kg（機能部約10kg、便器部約23kg） | | | 約32.5kg（機能部約10kg、便器部約22.5kg） | | | 約30kg（機能部約10kg、便器部約20kg） | |
| 洗浄　温水タンク・容量 | 貯湯式：0.90L | | | | | | | |
| 洗浄　ノズル | おしり・ビデ専用電動モーター式 | | | | | | | |
| 洗浄　ノズル穴　おしり洗浄 | φ1.38×2ヶ | | | | | | | |
| 洗浄　ノズル穴　ビデ洗浄 | φ0.9×4ヶ、φ1.1×3ヶ | | | | | | | |
| 洗浄　吐水量　おしり洗浄 | 0～0.9L/分（6段階調節） | | | | | | | |
| 洗浄　吐水量　ビデ洗浄 | 0～0.9L/分（6段階調節） | | | | | | | |
| 洗浄　温水ヒーター容量 | 300W | | | | | | | |
| 洗浄　温水タンク内制御温度 | 切（水温）・低（約36℃）・中（約38℃）・高（約40℃） | | | | | | | |
| 洗浄　安全装置 | 温度ヒューズ・高温感知スイッチ・空焚き検知回路 | | | | | | | |
| 温風乾燥　風量 | 0.3 $m^3$/分 | | | 0.3 $m^3$/分 | | | 0.3 $m^3$/分 | |
| 温風乾燥　温風ヒーター容量 | 360W | | | 360W | | | 360W | |
| 温風乾燥　温風温度調節 | 低(室温)･中･高 | | | 低(室温)･中･高 | | | 低(室温)･中･高 | |
| 温風乾燥　安全装置 | 温度ヒューズ | | | 温度ヒューズ | | | 温度ヒューズ | |
| 暖房便座　便座ヒーター容量 | 48W | | | | | | | |
| 暖房便座　表面温度 | 切（室温）・低（約28℃）～高（約40℃） | | | | | | | |
| 暖房便座　温度調節 | 6段階切替（マイコン制御） | | | | | | | |
| 暖房便座　安全装置 | 温度ヒューズ | | | | | | | |
| 脱臭　脱臭方式 | 脱臭カートリッジによる化学吸着方式 | | | | | | | |
| 脱臭　脱臭能力 | ターボ時：0.17 $m^3$/分、フルパワー脱臭時：0.14 $m^3$/分、パワー脱臭時：0.11 $m^3$/分 | | | | | | | |
| 脱臭　脱臭カートリッジ寿命 | 約7年 | | | | | | | |
| お掃除リフトアップ | 手動お掃除リフトアップ | | | | | | | |
| 節電機能 | スーパー節電（24時間節電）、ワンタッチ節電（8時間後自動復帰） | | | | | | | |
| 省エネ区分 | 貯湯式 | | | | | | | |
| 年間消費電力量* | 215kWh/年（節電機能切時：301kWh/年） | | | | | | | |
| 便器洗浄機能 | フルオート大小便器洗浄 | | 手動洗浄 | フルオート大小便器洗浄 | | 手動洗浄 | フルオート大小便器洗浄 | |
| 電源コード | 有効長さ1.0m（漏電保護プラグ、アースコード付） | | | | | | | |
| 清掃性 | ●便フタワンタッチ着脱　●ノズルシャッター着脱式<br>●ノズルオートクリーニング　●ノズル先端着脱式<br>●ノズルそうじスイッチ | | | | | | | |
| その他の機能 | ●着座センサー　●電源スイッチ（リモコン）<br>●便座・便フタスローダウン | | | | | | | |

＊ 省エネ法（2012年度基準）に基づいた測定値。( ) 内は、ワンタッチ節電機能を使用しない場合の年間消費電力量。

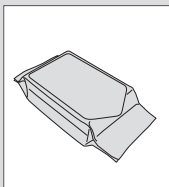
**注意**　この商品は、日本国内向け仕様です。海外での使用は、おやめください。

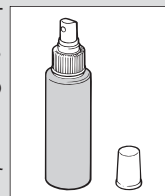
# 別売品のご案内

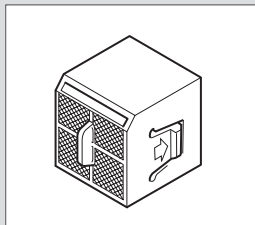
INAX では、快適なトイレ空間造りのお手伝いとして、シャワートイレのメンテナンス用品をはじめとする、数々の別売品を用意しております。

## 別 売 品 に つ い て

### ■トイレ用おそうじティッシュ（品番：CWA-36-4SET）

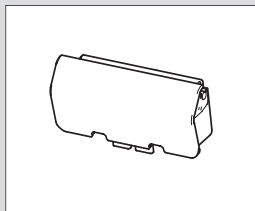
プラスチックを傷めず、除菌効果に優れたトイレ専用ウェットティッシュです。使用後、便器にそのまま流せます。（☞ 26 ページ）

### ■シャワートイレお掃除クリーナー（品番：CWA-20）

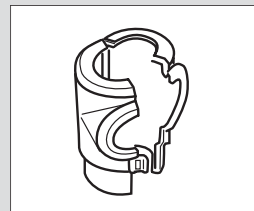
プラスチックを傷めないスプレー式シャワートイレ専用洗剤です。シュッと吹きかけて、ただふきとるだけ。
脱臭剤配合で便器にもご使用になれます。（☞ 26 ページ）

### ■取替え用脱臭カートリッジ（品番：CWA-29）

脱臭カートリッジの寿命は、約 7 年です。ニオイが気になりだしたら交換してください。
（☞ 32 ページ）

### ■おしりノズル先端（品番：CWA-110）
### ■ビデノズル先端　（品番：CWA-111）

汚れが気になるときに交換できます。ノズル先端をいつも清潔に保てます。
（☞ 28 ページ）

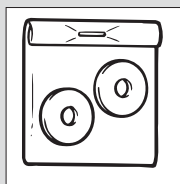
### ■ノズルシャッター（品番：CWA-105）

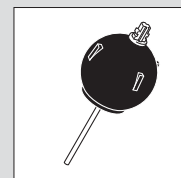
汚れが気になるときに交換できます。ノズルまわりをいつも清潔に保てます。
（☞ 29 ページ）

### ■結露防止カバー（品番：CWA-106）

止水栓の結露を抑え、カビ·汚れを防ぎます。

### ■便座カバーと便フタカバーは、同梱の「水まわりグッズ通販カタログ」をご参照ください。

便座カバーや便フタカバーは、当社のアクセサリーからお選びください。
他社製品や不適切なカバーによっては、便座が立たなかったり、着座センサーが入り放しになったりして、不具合が生じる場合があります。

### ■横型ボールタップ用ダイアフラムパッキン（品番：50-1001-2）

水位調節してもボールタップからの水が止まらない場合の補修用部品です。
(☞ 44 ページ)

### ■取替用フロートゴム玉（品番：TF-10R-L）

フロート弁のゴム玉が劣化や破損している場合の補修用部品です。
(☞ 44 ページ)

## 別売品の購入方法

### ● 直接、購入される場合

弊社商品の取扱店でお求めください。

### ● 宅配サービスをご利用される場合

（株）INAX メンテナンスにご連絡ください。
宅配サービスにてお届けいたします。（宅配サービスでは送料が別途必要となります。）

[ 電話注文 ]

電話番号　0120-00-1794
受付時間　9：00 ～ 17：00（夏期・年末年始の休みは除く）

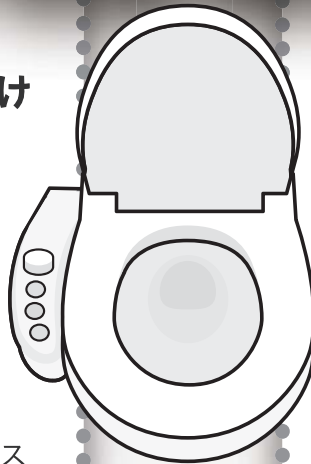
[ インターネット利用 ]

下記ホームページアドレスにアクセスして、商品をお求めください。
http://www.inax.co.jp/aftersupport/(24 時間受付)
（インターネットではお取扱いしていない商品もございます。あらかじめご了承ください。）

温水洗浄便座　**重大事故防止のためのお願い**

# 温水洗浄便座は電気製品で寿命があります

## 故障したままで使いつづけないでください。

故障したままのご使用は、**火災や感電、室内浸水の原因**になります。異常に気づいたら、**電源プラグを抜き、止水栓を閉めてご使用を中止**し、販売店、工事店またはメーカーのサービス会社へご連絡ください。

## 定期的な点検をおすすめします。

安心してご使用いただくため、**定期的な点検**をおすすめします。また、**長期間（10年以上）ご使用の温水洗浄便座は買い替え**をご検討ください。使い勝手、機能性、省エネ性能も向上しています。販売店、工事店またはメーカーにご相談ください。

**日ごろのご使用にあたり、取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。**

**故障したままで使いつづけないでください。火災や感電、室内浸水の原因になります。**

- 便座や本体に小水や洗剤をかけないでください。故障や火災の原因になります。
- 酸性やアルカリ性の洗剤を使わないでください。内部の電気部品や金属を腐食させます。
- 電源プラグのほこりは取り除いてください。トラッキング※現象で火災の原因になります。

※トラッキングとは･･･電源プラグにたまったほこりと湿気により微小電流が流れ、火花が発生する。火花によりほこりが燃えて炭化するとトラック（電気の道）ができる。トラックのできた電源プラグを使用し続けると、やがて大量の電流が流れるようになりショートし、発火する。

## 温水洗浄便座 セルフ安全チェックリスト

**症状がひとつでも該当する場合は、電源プラグを抜き、止水栓を閉めて、直ちに販売店、工事店またはメーカーのサービス会社へご連絡ください。**

**便座・便座コード**　便座や本体、便座コードに異常がある状態で、使用を続けると、火災や感電の原因となります。

- □ 本体や便座にひびや割れがありませんか？　ゴム足は外れていませんか？
- □ 便座が異常に熱いときや冷たいときはありませんか？
- □ 便座の開閉はスムーズですか？ ガタツキはありませんか？
- □ 便座コードが熱くなっていませんか？ 傷んだり、挟みこんだりしていませんか？ 焦げ臭いにおいがしませんか？

**電源コード・電源プラグ**　電源コードに異常がある状態で、使用を続けると、火災や感電の原因となります。

- □ 電源コードが熱くなっていませんか？　傷んだり、挟みこんだりしていませんか？
- □ 電源プラグにほこりがたまっていませんか？

**水漏れ**　水漏れしている状態で、使用を続けると、火災や感電、室内浸水の原因となります。

- □ 本体や止水栓まわりから水漏れはありませんか？

**温水洗浄便座協議会**　後援 経済産業省
〒461-0002 名古屋市東区代官町39-18　http://www.sanitary-net.com
フリーダイヤル 0120-39-7718　受付時間　平日09：00～17：00

## ■複数スイッチを押して行う操作一覧

| 機能 | 操作スイッチ | | 切替わり | 設定完了の確認表示 |
|---|---|---|---|---|
| 脱臭入／切 | 「止」＋「ﾋﾞﾃﾞ」 | 同じタイミングで 2秒押し | 同じ操作で　入⇔切 | 電源ﾗﾝﾌﾟ 2回点滅 |
| 自動脱臭を常にターボモードとする | 「止」＋「ﾀｰﾎﾞ脱臭」 | | 同じ操作で　入⇔切 | 電源ﾗﾝﾌﾟ 2回点滅 |
| 便座ヒーターオートOFF　入／切 | 「止」＋「おしり」 | | 同じ操作で　入⇔切 | 電源ﾗﾝﾌﾟ 2回点滅 |
| ｽｰﾊﾟｰ節電入／切 | 「そうじ」＋「節電」 | | 同じ操作で　入⇔切 | 節電ﾗﾝﾌﾟ 点滅 |
| ﾉﾝﾀｯﾁ洗浄時間切替(6⇔15秒) | 「止」＋「そうじ」 | | 同じ操作で6秒⇔15秒 | 電源ﾗﾝﾌﾟ 2回点滅 |
| 温風　始動温度設定変更 | 「止」＋「乾燥」 | | 同じ操作で「高」→「中」→「低」→「高」 | 電源ﾗﾝﾌﾟ 2回点滅 |
| 設定初期化※ | 「おしり」＋「温水温度」＋「便座温度」 | | − | 電源ﾗﾝﾌﾟ 2回点滅 |

※ お買い上げ時の設定に戻したい場合、「設定初期化」を行ってください。
　コンセントを抜いたり、電源スイッチを切にしても設定は記憶されたままです。

点線に沿って、はさみ等で切ってお使いください。


## ■複数スイッチを押して行う操作一覧

| 機能 | 操作スイッチ | | 切替わり | 設定完了の確認表示 |
|---|---|---|---|---|
| 脱臭入／切 | 「止」＋「ﾋﾞﾃﾞ」 | 同じタイミングで 2秒押し | 同じ操作で　入⇔切 | 電源ﾗﾝﾌﾟ 2回点滅 |
| 自動脱臭を常にターボモードとする | 「止」＋「ﾀｰﾎﾞ脱臭」 | | 同じ操作で　入⇔切 | 電源ﾗﾝﾌﾟ 2回点滅 |
| 便座ヒーターオートOFF　入／切 | 「止」＋「おしり」 | | 同じ操作で　入⇔切 | 電源ﾗﾝﾌﾟ 2回点滅 |
| ｽｰﾊﾟｰ節電入／切 | 「そうじ」＋「節電」 | | 同じ操作で　入⇔切 | 節電ﾗﾝﾌﾟ 点滅 |
| ﾉﾝﾀｯﾁ洗浄時間切替(6⇔15秒) | 「止」＋「そうじ」 | | 同じ操作で6秒⇔15秒 | 電源ﾗﾝﾌﾟ 2回点滅 |
| 温風　始動温度設定変更 | 「止」＋「乾燥」 | | 同じ操作で「高」→「中」→「低」→「高」 | 電源ﾗﾝﾌﾟ 2回点滅 |
| 設定初期化※ | 「おしり」＋「温水温度」＋「便座温度」 | | − | 電源ﾗﾝﾌﾟ 2回点滅 |

※ お買い上げ時の設定に戻したい場合、「設定初期化」を行ってください。
　コンセントを抜いたり、電源スイッチを切にしても設定は記憶されたままです。

## ■保有機能一覧（あり：○、なし：－）

| 商品名 | アメージュV | | | アメージュVリトイレ | | | アメージュV<br>（床上排水155タイプ） | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 品番 | DT-V283型<br>DT-V253型 | DT-V282型<br>DT-V252型 | DT-V281型<br>DT-V251型 | DT-V283H型<br>DT-V253H型 | DT-V282H型<br>DT-V252H型 | DT-V281H型<br>DT-V251H型 | DT-V283M型<br>DT-V253M型 | DT-V282M型<br>DT-V252M型 |
| おしり・ビデ洗浄 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| ワイド洗浄 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 洗浄位置調節 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| おしりマッサージ洗浄 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 温風乾燥 | ○ | － | － | ○ | － | － | ○ | － |
| 節電 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| ターボ脱臭 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 自動脱臭 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| フルオート便器洗浄 | ○ | ○ | － | ○ | ○ | － | ○ | ○ |
| おそうじリフトアップ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |

※品番は、便フタ裏の品番シールに記載されています。お持ちの機能をご確認ください。

## ■保有機能一覧（あり：○、なし：－）

| 商品名 | アメージュV | | | アメージュVリトイレ | | | アメージュV<br>（床上排水155タイプ） | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 品番 | DT-V283型<br>DT-V253型 | DT-V282型<br>DT-V252型 | DT-V281型<br>DT-V251型 | DT-V283H型<br>DT-V253H型 | DT-V282H型<br>DT-V252H型 | DT-V281H型<br>DT-V251H型 | DT-V283M型<br>DT-V253M型 | DT-V282M型<br>DT-V252M型 |
| おしり・ビデ洗浄 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| ワイド洗浄 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 洗浄位置調節 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| おしりマッサージ洗浄 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 温風乾燥 | ○ | － | － | ○ | － | － | ○ | － |
| 節電 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| ターボ脱臭 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 自動脱臭 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| フルオート便器洗浄 | ○ | ○ | － | ○ | ○ | － | ○ | ○ |
| おそうじリフトアップ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |

※品番は、便フタ裏の品番シールに記載されています。お持ちの機能をご確認ください。

**商品のお問い合わせは**
**お客さま相談センターへ**

**TEL 0120-1794-00**
**FAX 0120-1794-30**

受付時間　平日　　　　9:00～18:00
　　　　　土・日・祝日　10:00～18:00
　　　　　（夏期、年末年始の休みは除く）

※フリーダイヤルは、携帯電話・PHS・IP電話等ではご利用になれない場合がございます。下記番号をご利用ください。
TEL：0562-40-4050
FAX：0562-40-4053

**修理のご依頼は**
**INAXメンテナンス修理受付センターへ**

**TEL 0120-1794-11**
**FAX 0120-1794-56**

受付時間　9:00～20:00（365日受付）

当社は、当社取扱商品のユーザーさまおよび流通業者さまなどの個人情報を商品納入にあたって取得し、将来にわたる品質保証、メンテナンスなど、当社プライバシーポリシーに記載の目的のために利用いたします。個人情報の取扱いについての詳細は、当社ホームページの「プライバシーポリシー」（http://www.inax.co.jp/privacy/）をご覧ください。

| 年 | 月 | 日 | 損傷と処置 | サービス担当者 |
|---|---|---|---|---|
| | | | | |
| | | | | |

**株式会社 INAX**
〒479-8585　**愛知県常滑市鯉江本町 5-1**
ホームページアドレス　http://www.inax.co.jp/

GCW-1181B(10100)